

***MORI SEIKI***  
**THE MACHINE TOOL COMPANY**

**2007年度**  
**第3四半期決算説明資料**

2008年2月5日

# 将来予測について

当資料には、当社の目標、計画などの将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報に基づく判断および仮定に基づいております。今後の経営方針転換、外部要因の変化により、将来的に実際の業績と大きく異なる可能性があります。

なお、不確定性および変動可能性を有する要素は多数あり、以下のようなものが含まれます。

## 為替相場の変動

当社が営業活動を行っている市場内における法律、規制及び政府政策の変更

タイムリーに新商品を開発し、市場に受け入れられるようにする当社の能力

当社が営業活動を行っている市場内における政治的な不安定さ

## 決算概要

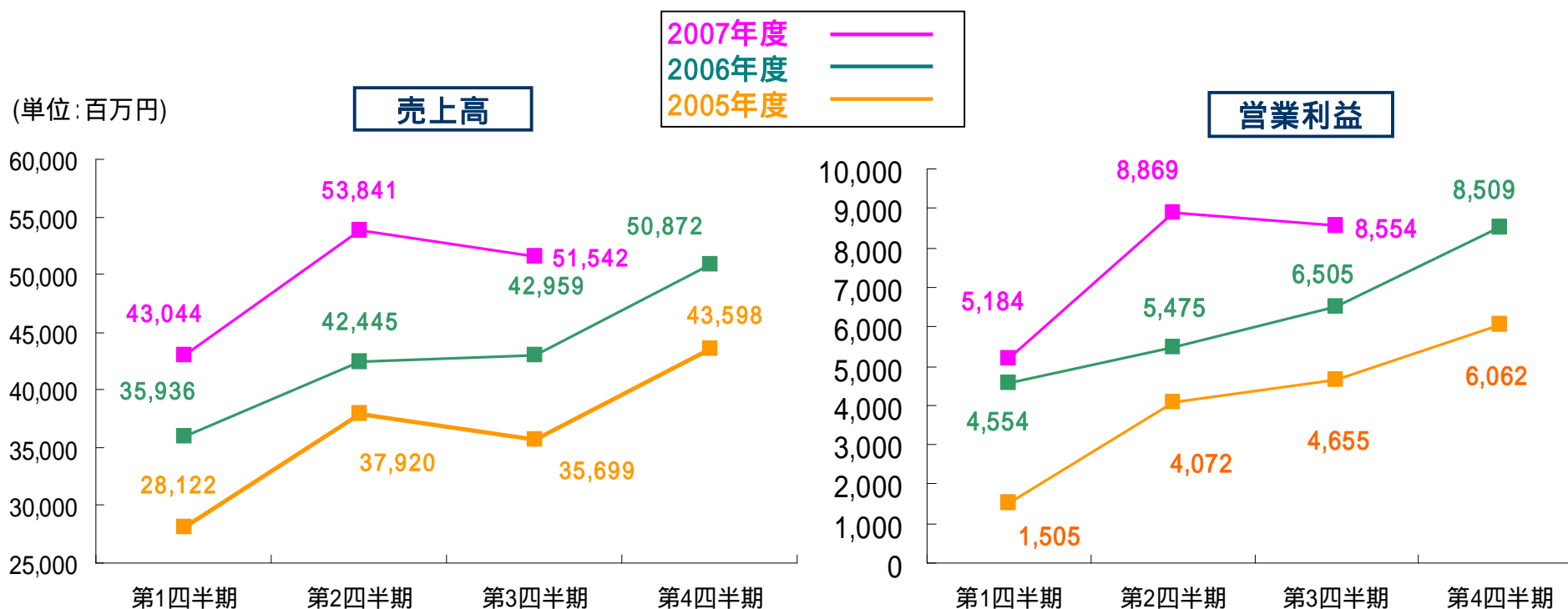
- ・ 売上高 1,484億円 前年度比22.3%増加。  
営業利益 226億円 前年度比36.7%増加。
- ・ 単体受注は、前期比12.6%増の1,330億円。
- ・ 依然高水準な欧州の受注状況、ロシア・トルコでの成長続く。
- ・ 米州のエネルギー関連、航空機関連の需要に加え、南米天然資源開発を受けての受注拡大。
- ・ 販売管理費は低減傾向へ。
- ・ 1S(S = 捨てる)を徹底し、業務を効率化することにより、事業体制に磨きをかける。「1Sで会社を磨く」

# P/L : 順調な業績伸長

連結ベース

(百万円)	2006年度 第1-3四半期	2007年度 第1-3四半期		
	実績	実績	増減	対前年比
売上高	121,390	148,426	27,036	22.3 %増
営業利益	16,534	22,606	6,072	36.7 %増
(売上高比率)	13.6%	15.2%	-	-
経常利益	16,786	20,781	3,995	23.8 %増
(売上高比率)	13.8%	14.0%	-	-
税引前利益	11,639	20,465	8,826	75.8 %増
当期利益	10,814	11,931	1,117	10.3 %増
(換算レ - ト 1US\$=)	(116.14)	(117.15)		
( 1EURO=)	(148.85)	(163.56)		

# 四半期の推移



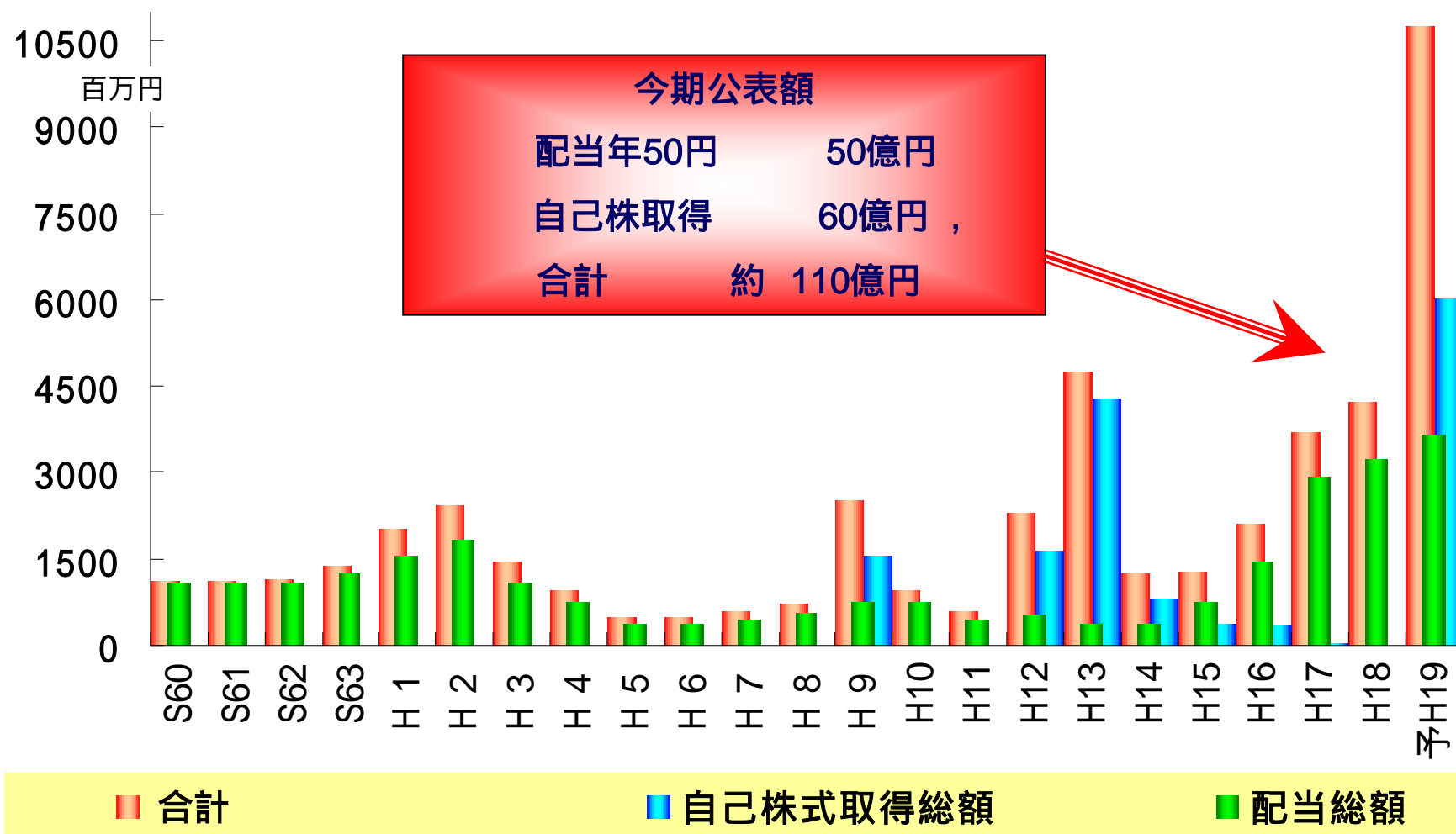
検収タイミングのずれにより、第1四半期の  
売上・利益の一部が第2四半期に計上

# B/S: 安定的財務体質

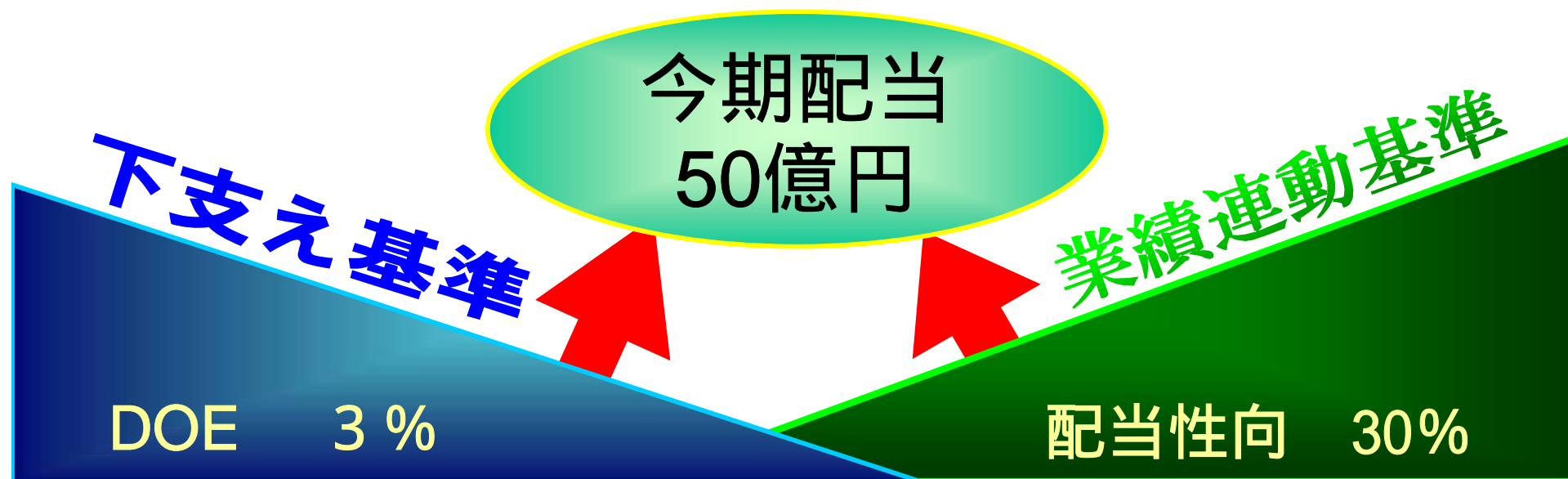
連結ベース

(百万円)	2007年度			(百万円)	2007年度		
	9月30日実績	12月31日実績	増減		9月30日実績	12月31日実績	増減
<b>資産の部</b>				<b>負債・資本の部</b>			
<b>流動資産</b>	104,519	104,790	271	<b>流動負債</b>	37,653	40,014	2,361
現金預金	25,570	17,139	-8,431	買掛金	12,973	14,133	1,160
売掛債権	35,673	40,161	4,488	短期借入金	1,500	808	-692
棚卸資産	36,907	39,610	2,703	一年以内返済長期借入金			0
その他	6,369	7,880	1,511	その他流動負債	23,180	25,073	1,893
<b>固定資産</b>	72,804	73,584	780	<b>固定負債</b>	5,195	5,180	-15
建物・構築物	24,510	24,357	-153	新株予約権付社債	2,583	2,583	0
機械・設備	7,959	8,326	367	長期借入金			0
土地	14,896	14,945	49	その他固定負債	2,612	2,597	-15
無形固定資産	4,362	4,330	-32	<b>純資産合計</b>	134,474	133,180	-1,294
その他固定資産	21,077	21,626	549	少数株主持分	635	1,026	391
<b>資産の合計</b>	177,323	178,374	1,051	<b>負債・資本の部合計</b>	177,323	178,374	1,051
(換算レ - ト 1US\$=)	(119.22)	(117.15)		(換算レ - ト 1US\$=)	(119.22)	(117.15)	
(1EURO=)	(162.86)	(163.56)		(1EURO=)	(162.86)	(163.56)	

# 配当及び自己株取得



株主資本配当率 3%



配当総額(自己株取得を除く)の基本スタンス

株主資本  
1332億円

税引後  
当期利益

DOE=3.8%

2007年度予想

配当性向=28.2%

# 原価率・販管費 共に抑制

( 前年同期比 )

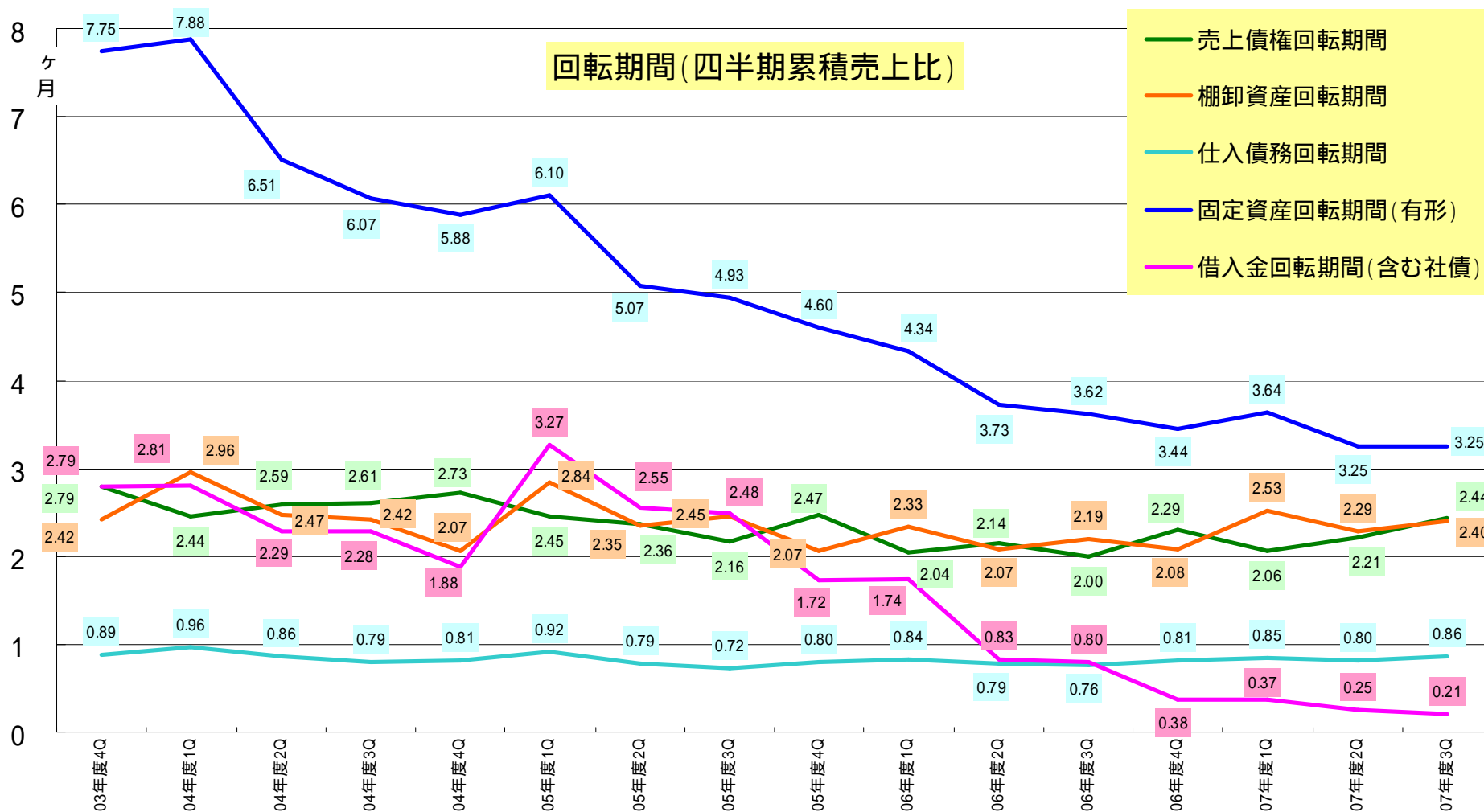
	2006年度 第3四半期	2006年度 第4四半期	2007年度 第1四半期	2007年度 第2四半期	2007年度 第3四半期
<b>売上高原価率</b> (下段は売上原価:百万円)	58.4% 25,093	57.6% 29,324	57.6% 24,808	57.0% 30,664	57.1% 29,417
<b>販売管理費率</b> (下段は販売管理費:百万円)	26.4% 11,360	25.6% 13,039	30.3% 13,051	26.6% 14,309	26.3% 13,572
<b>株主資本比率</b> (下段は株主資本:百万円)	74.6% 117,439	77.2% 130,491	75.1% 130,475	75.5% 133,839	74.1% 132,154

( 株主資本は四半期末 )

# 各種回転期間

	2005年度 第1-3四半期	2006年度 第1-3四半期	2007年度 第1-3四半期	連結ベース 増減
	売上債権回転期間	2.16 ヶ月	2.00 ヶ月	2.44 ヶ月
棚卸資産回転期間	2.45 ヶ月	2.19 ヶ月	2.40 ヶ月	0.21 ヶ月
仕入債務回転期間	0.72 ヶ月	0.76 ヶ月	0.86 ヶ月	0.10 ヶ月
固定資産回転期間 (有形)	8.77 ヶ月	3.62 ヶ月	3.25 ヶ月	-0.37 ヶ月
借入金回転期間 (含む社債)	2.48 ヶ月	0.80 ヶ月	0.21 ヶ月	-0.60 ヶ月

# 回転期間(四半期累積売上比)



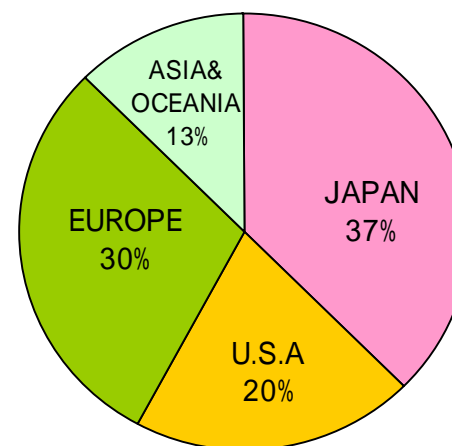
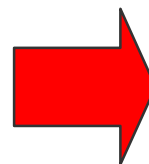
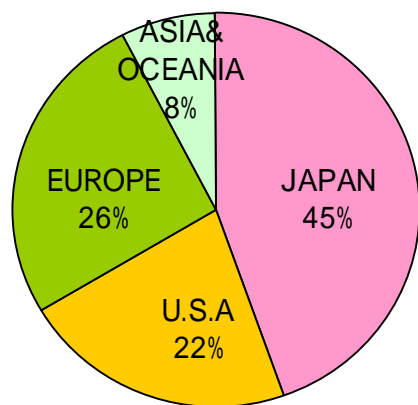
# キャッシュフロー表

連結ベース

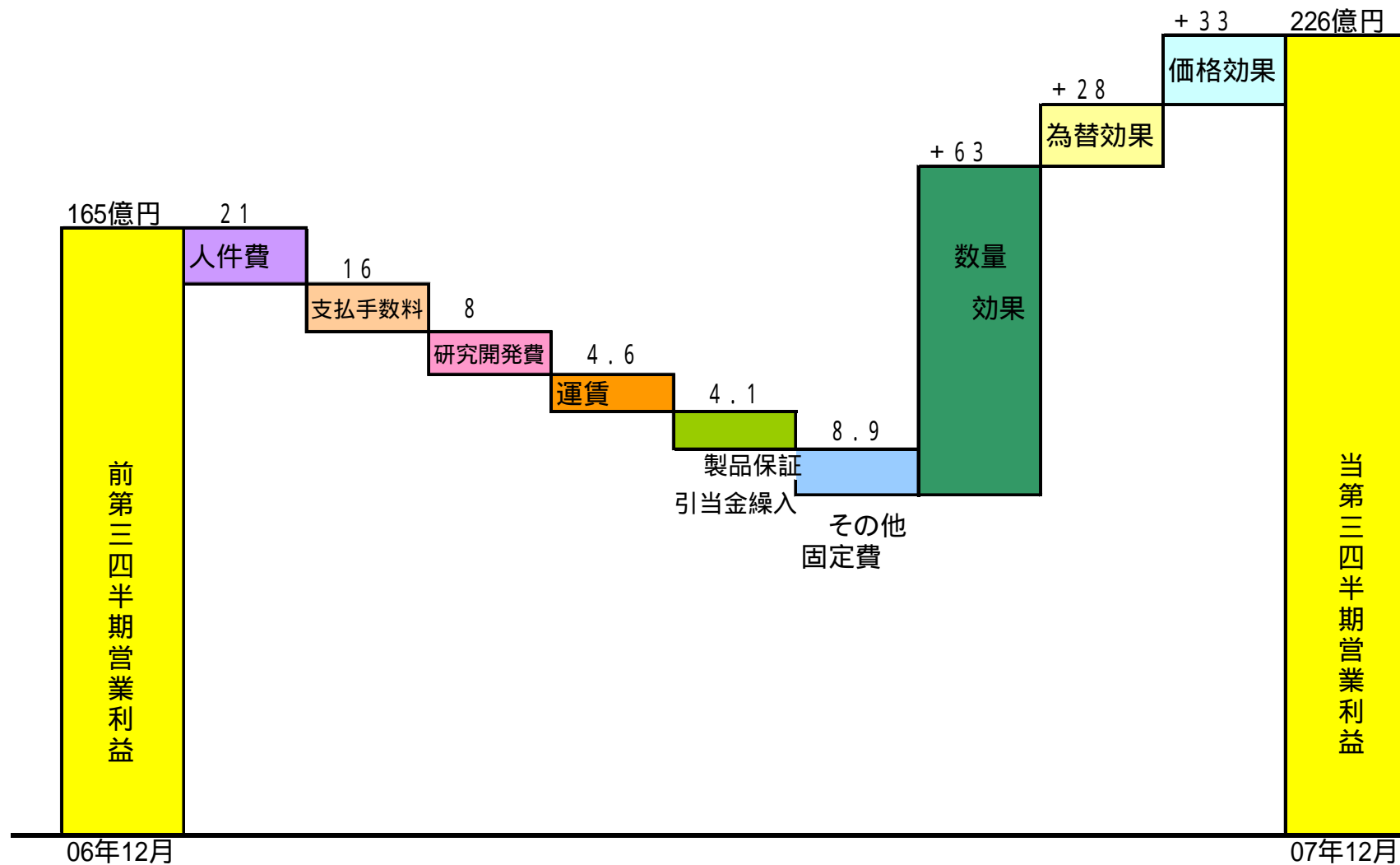
(単位:百万円)	2006年度 第3四半期	2006年度 通期	2007年度 中間期	2007年度 第3四半期
営業活動によるCF	17,267	23,495	4,216	4,238
投資活動によるCF	-2,945	-8,082	-6,170	-8,925
財務活動によるCF	-16,749	-16,989	-3,119	-8,902
現金および同等物の増減額	-2,376	-1,623	-4,999	-13,447
現金および同等物の期首残	31,582	31,582	29,959	29,959
現金および同等物の期末残	29,206	29,959	25,570	17,122

# 地域別売上高

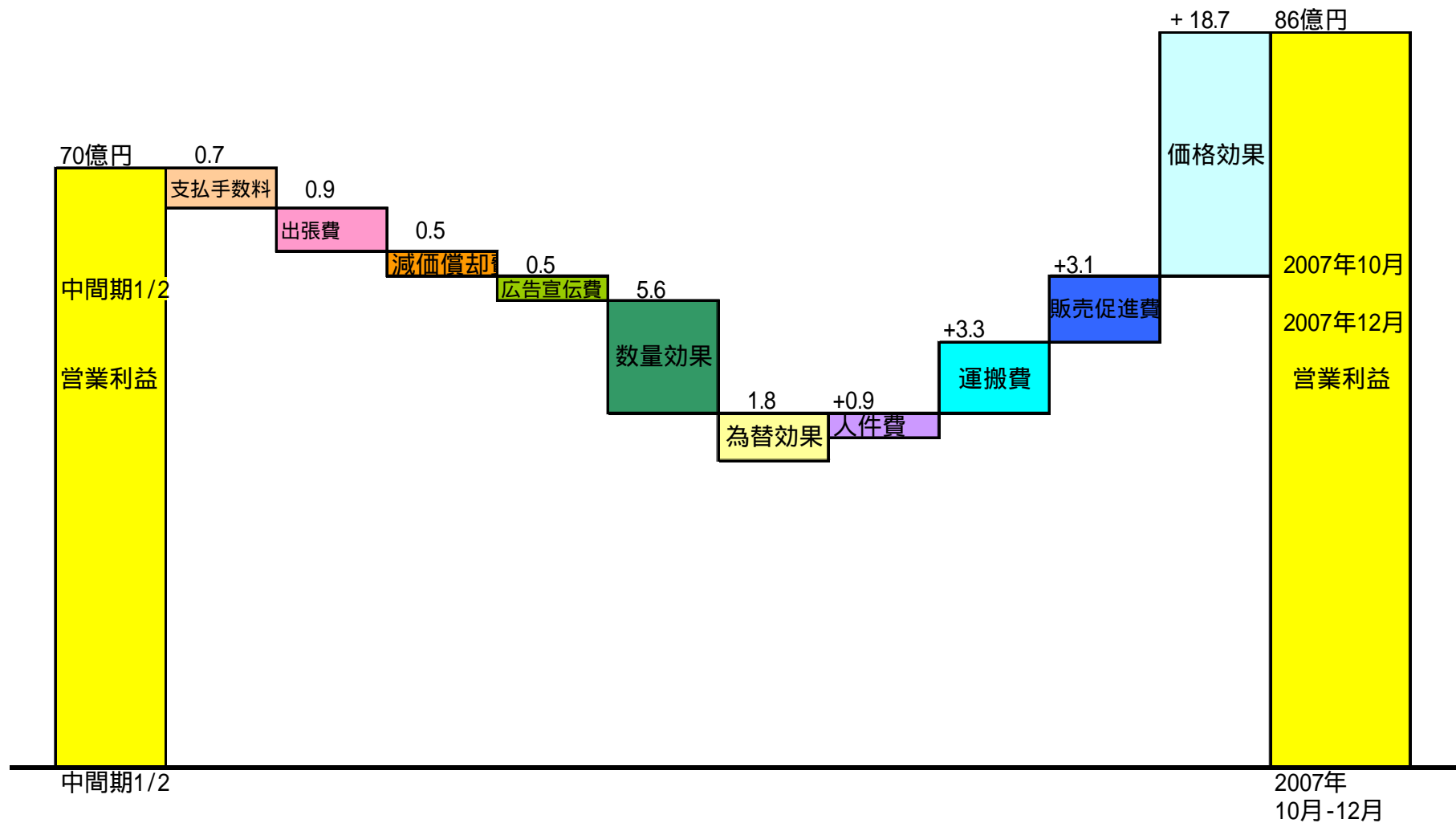
(百万円)	2006年度 第1-3四半期実績		2007年度 第1-3四半期実績	
	売上高	現地通貨 ベース	売上高	現地通貨 ベース
JAPAN	53,815		55,544	
U.S.A	26,808	231M\$	30,364	259M\$
EUROPE	31,752	213M€	43,807	268M€
ASIA&OCEANIA	9,015		18,711	
合計	121,390		148,426	



# 利益増減分析(前年同期比)



# 利益増減分析(前期比)



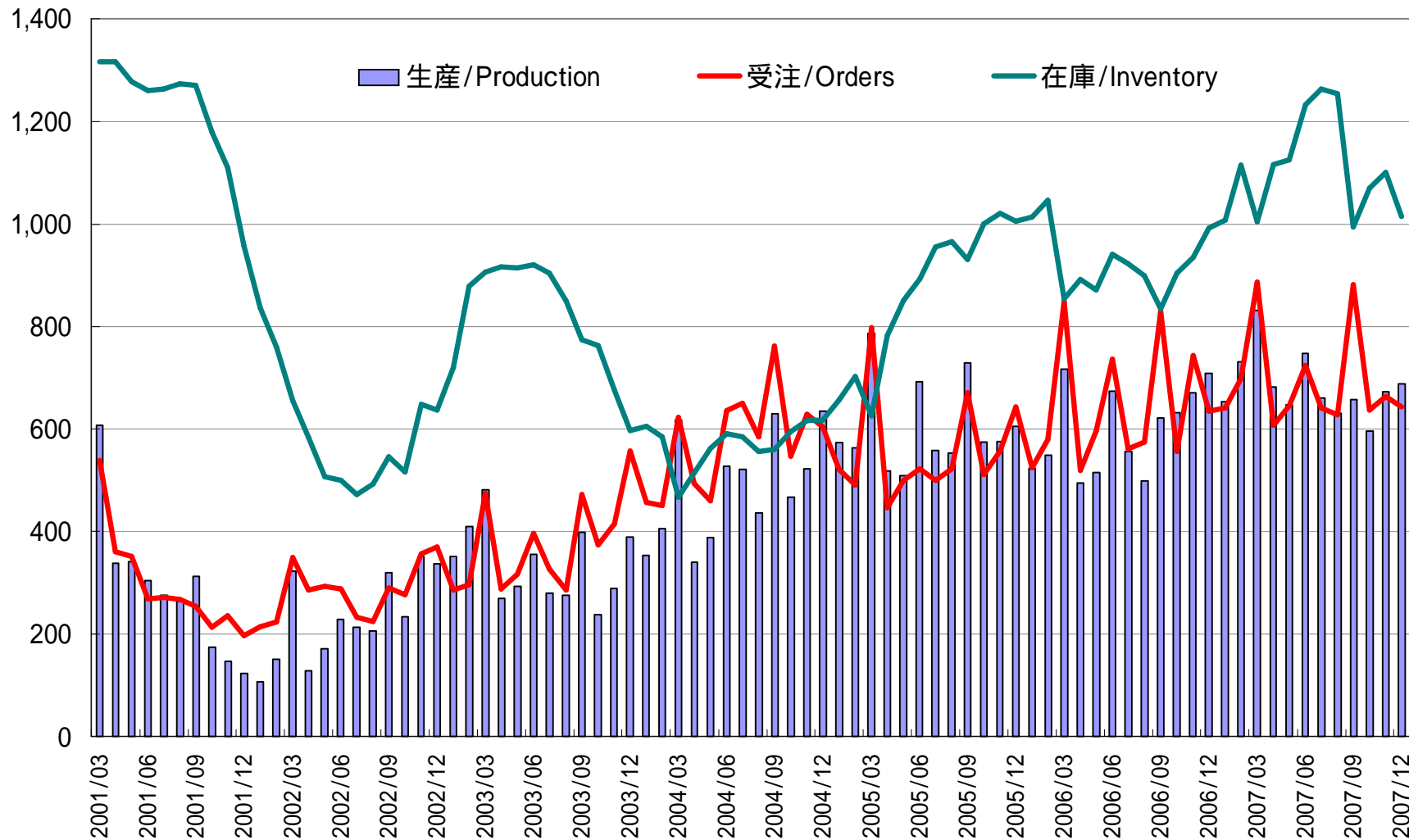
# Mori-568PLAN 全体総括

## 2007年度 4-12月期の結果

Mori-5	目標	実績
・売上	1,313億円	1,484億円
(世界シェア)	5.0%	5.7%
<small>世界市場を3兆5000億円と想定</small>		
Mori-6	目標	実績
・連結売上原価率	58.5%	57.2%
Mori-8	目標	実績
・月産	715台	662台(平均)
<small>(太陽工機、DIXIを含む平均 676台)</small>		

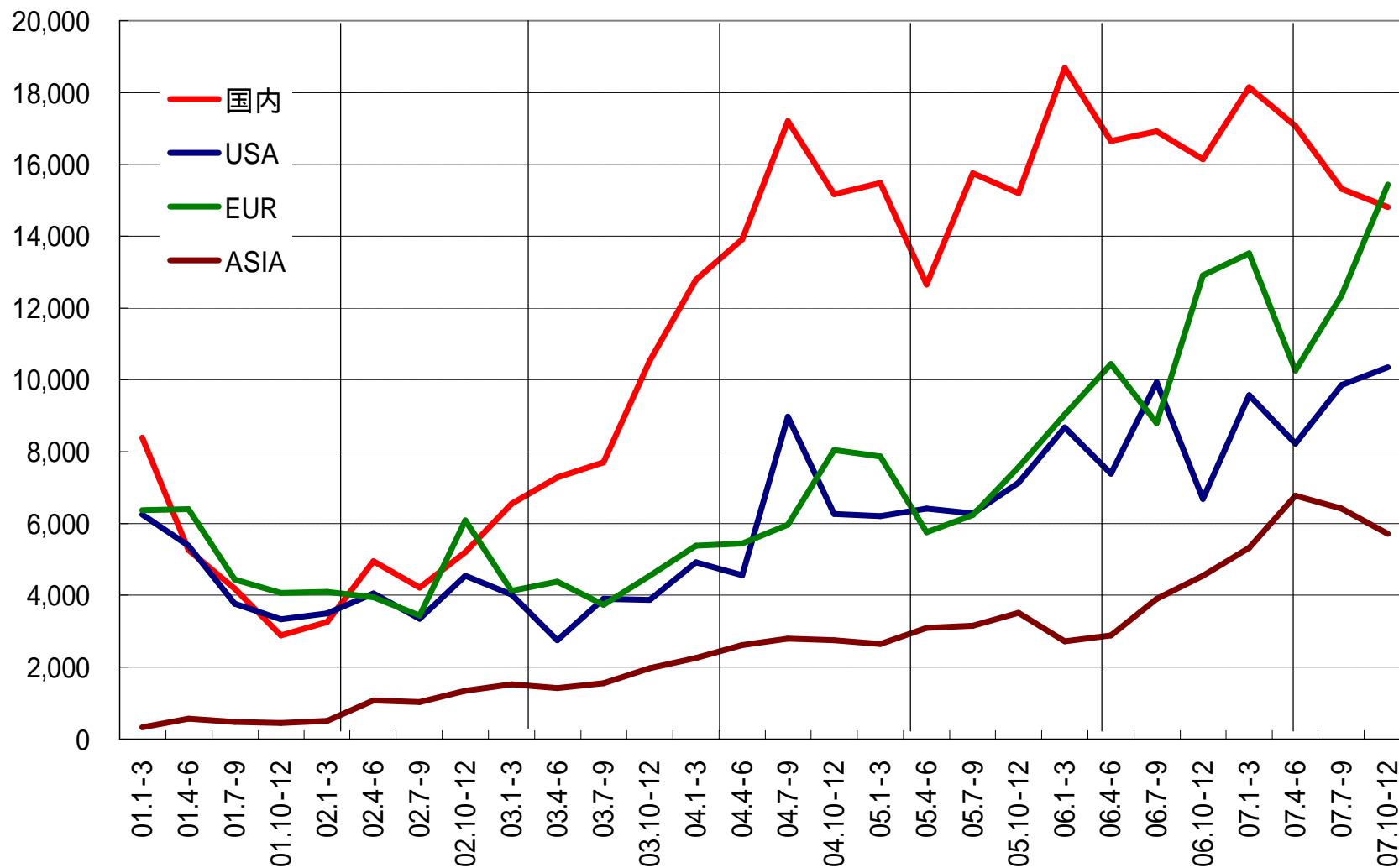
# 受注・生産・在庫の推移

台数/Units

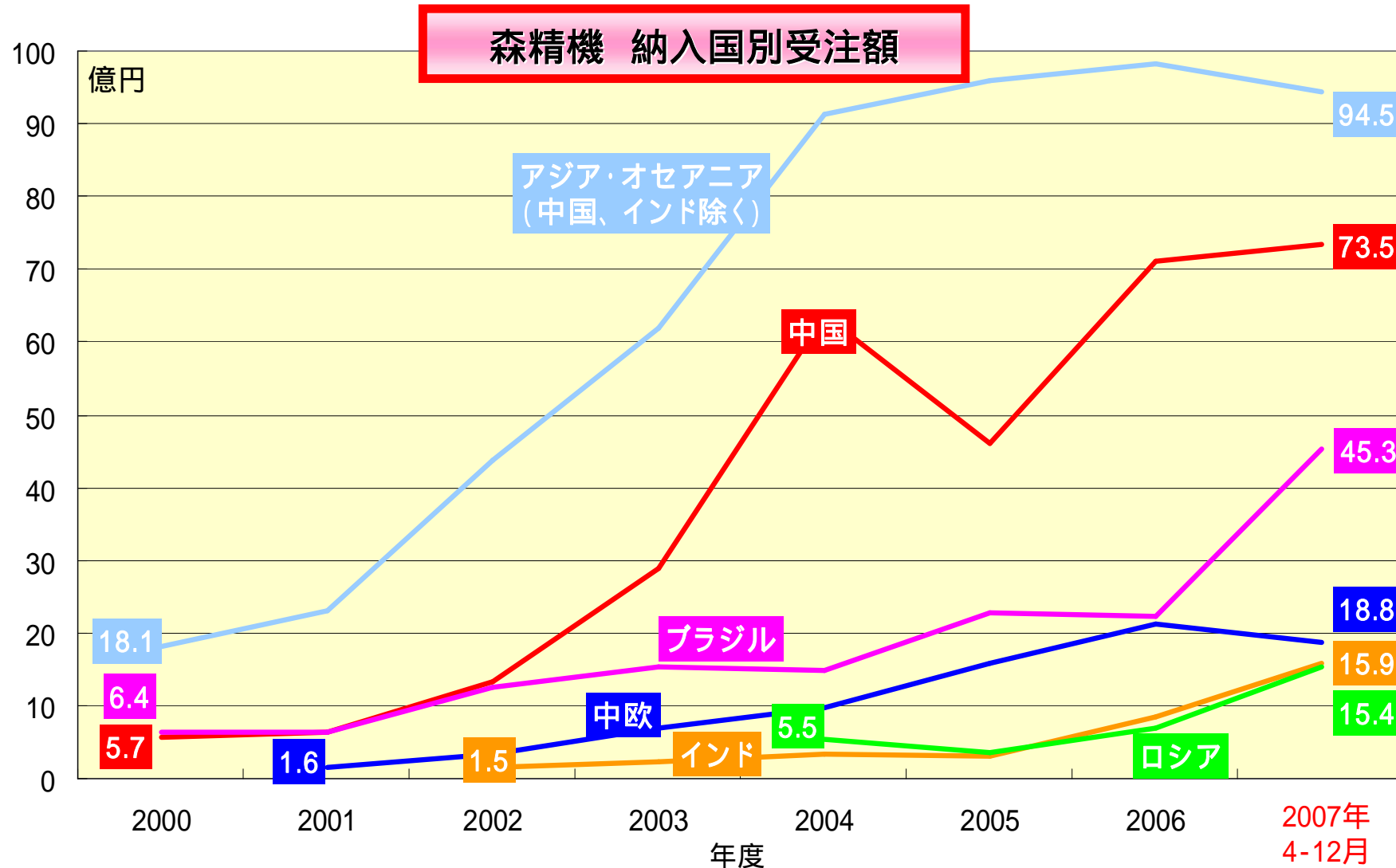


# 機械本体 地域別受注の四半期推移

受注金額(百万円)

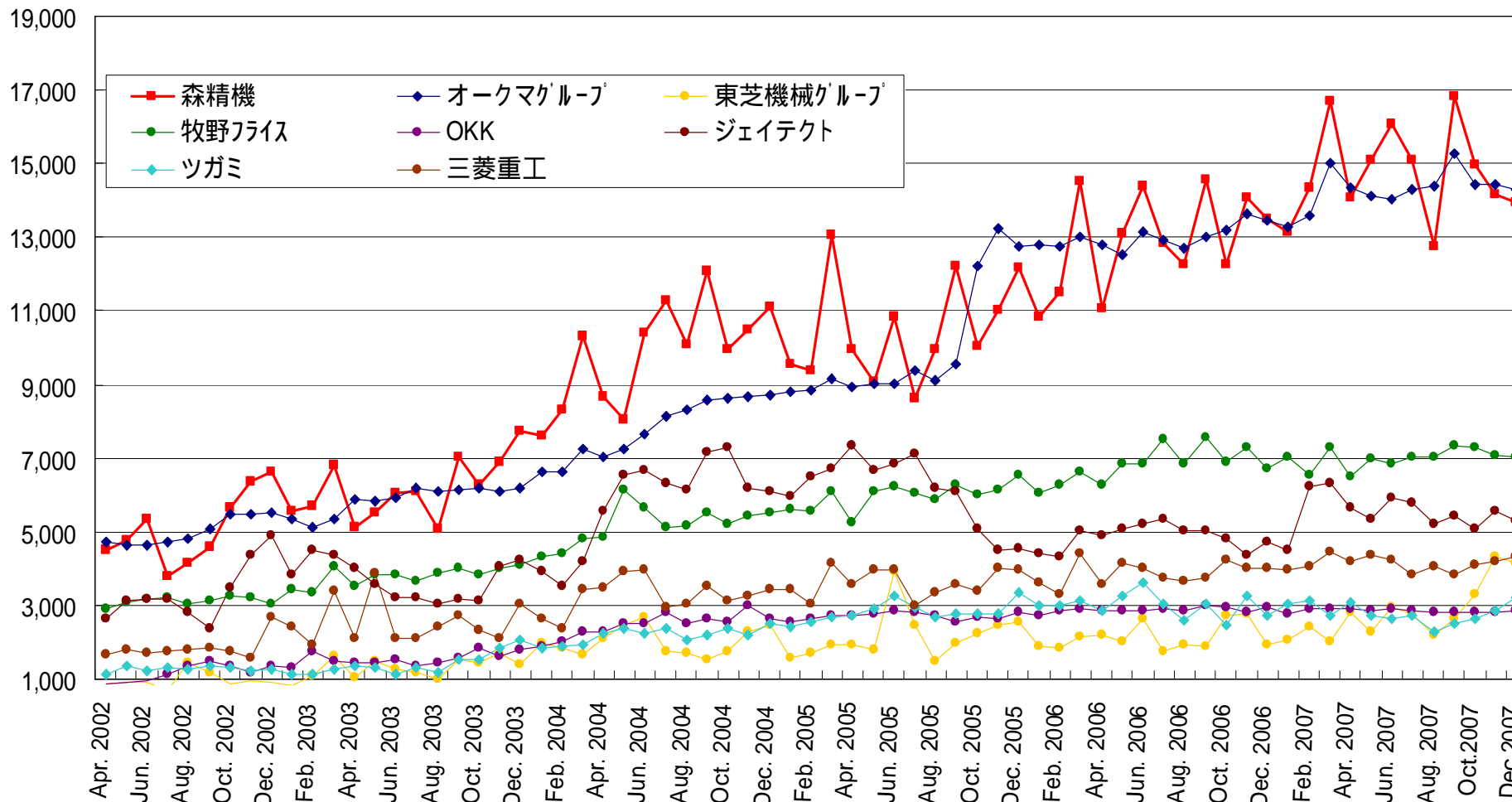


# エマージング地域での受注が増加



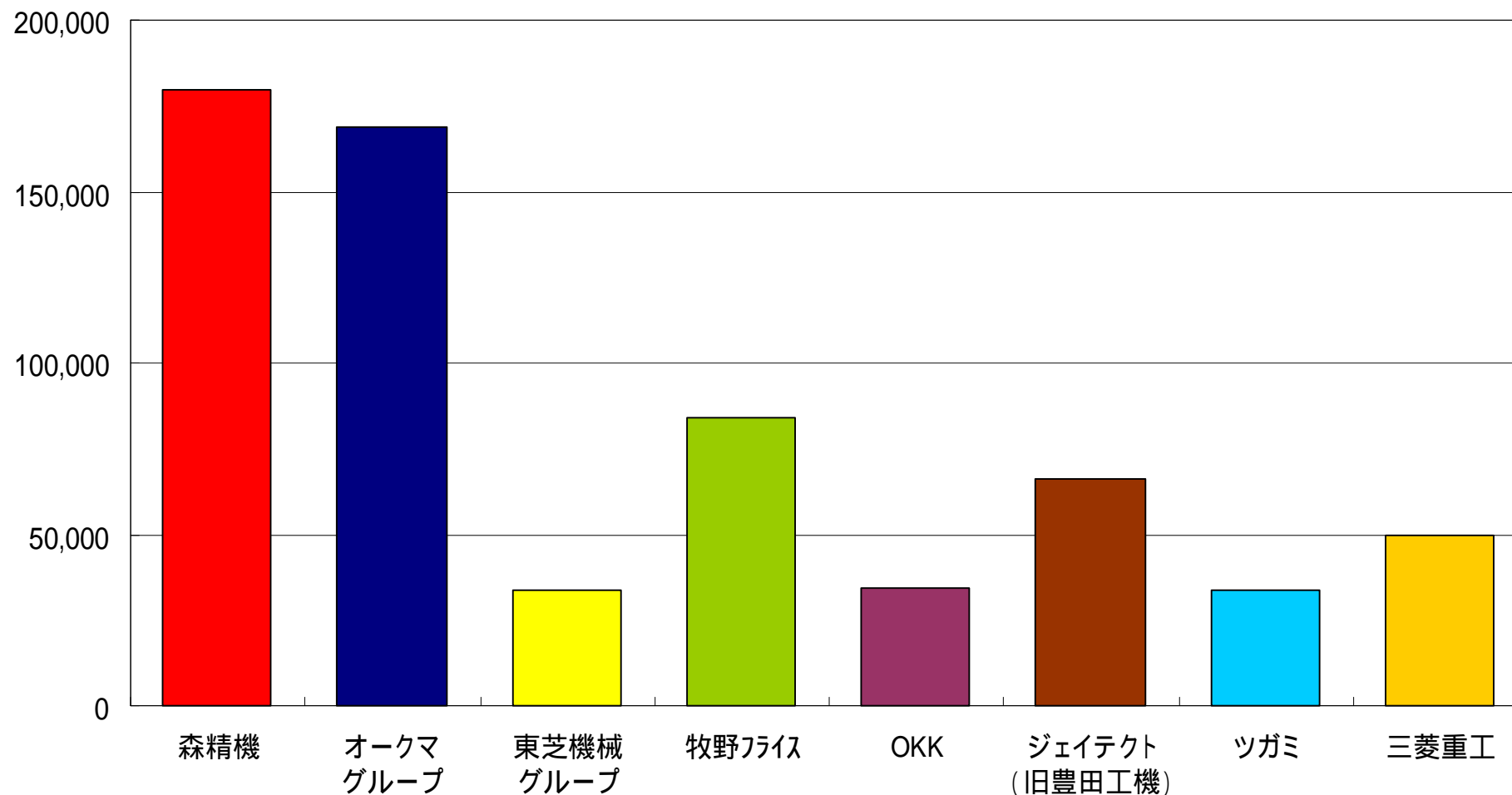
# 主要8社受注推移

(百万円)



# 主要8社2007年1-12月単体受注高

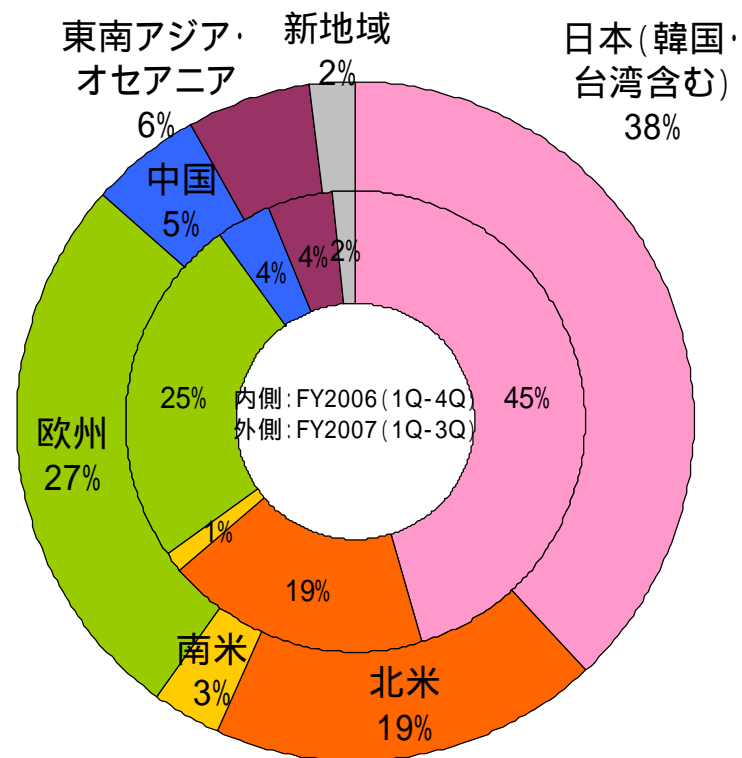
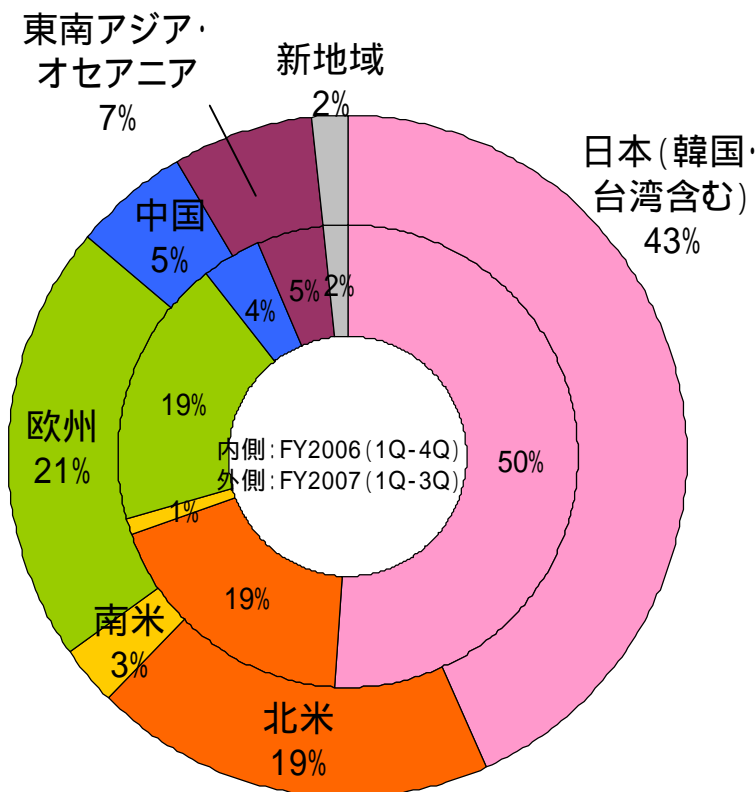
(百万円)



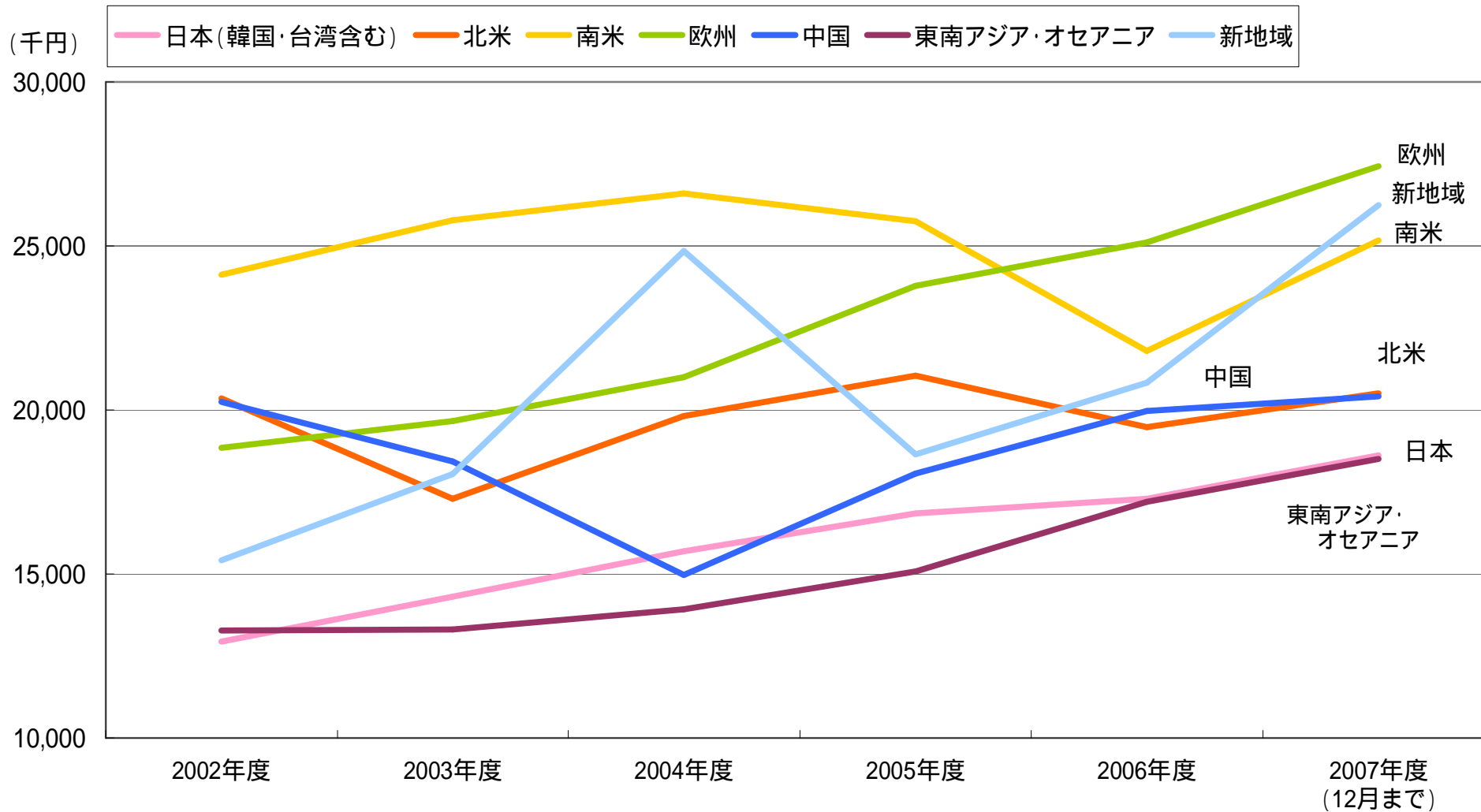
# 地域別受注内訳

【地域別受注台数内訳】

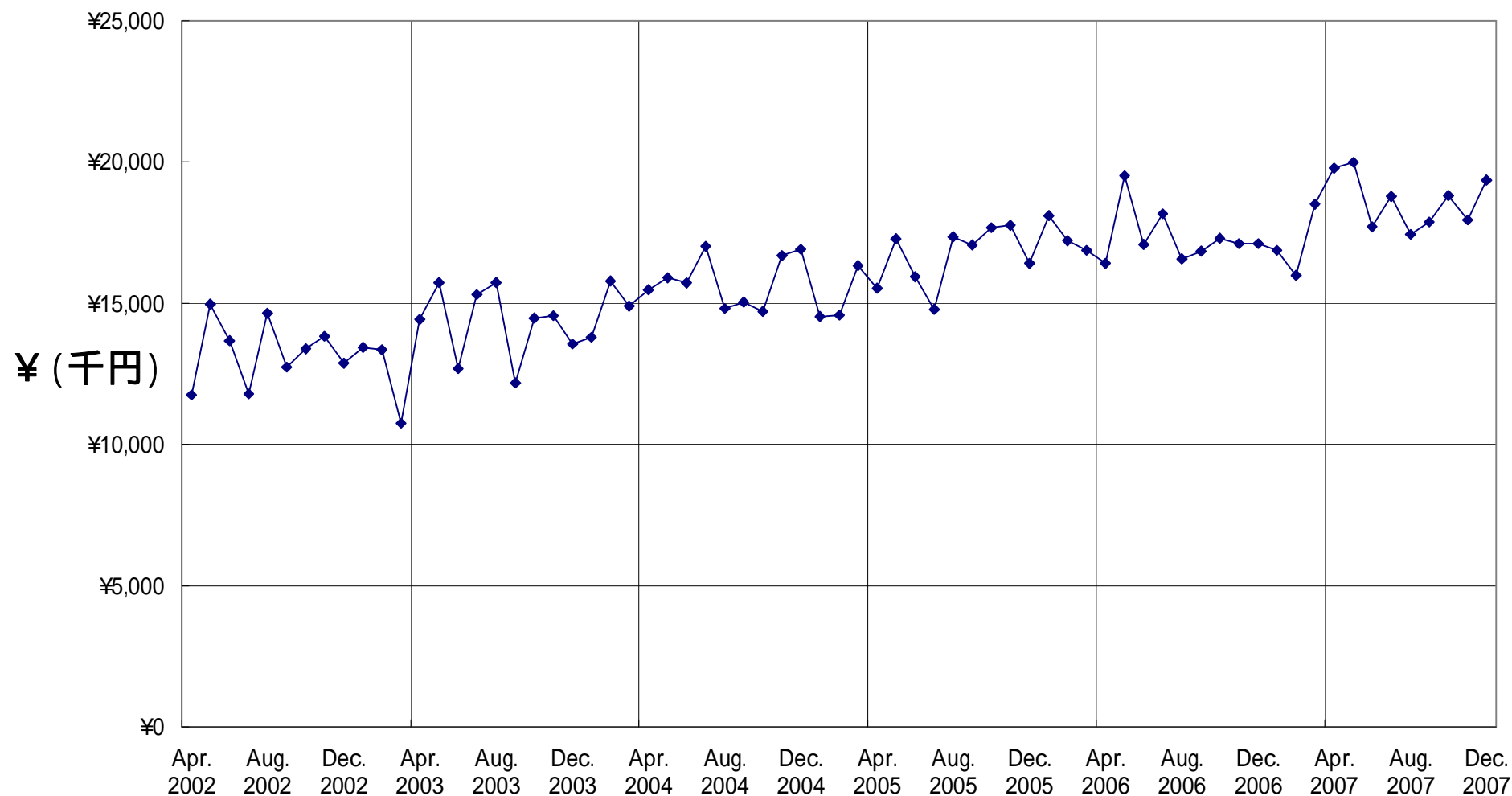
【地域別受注金額内訳】



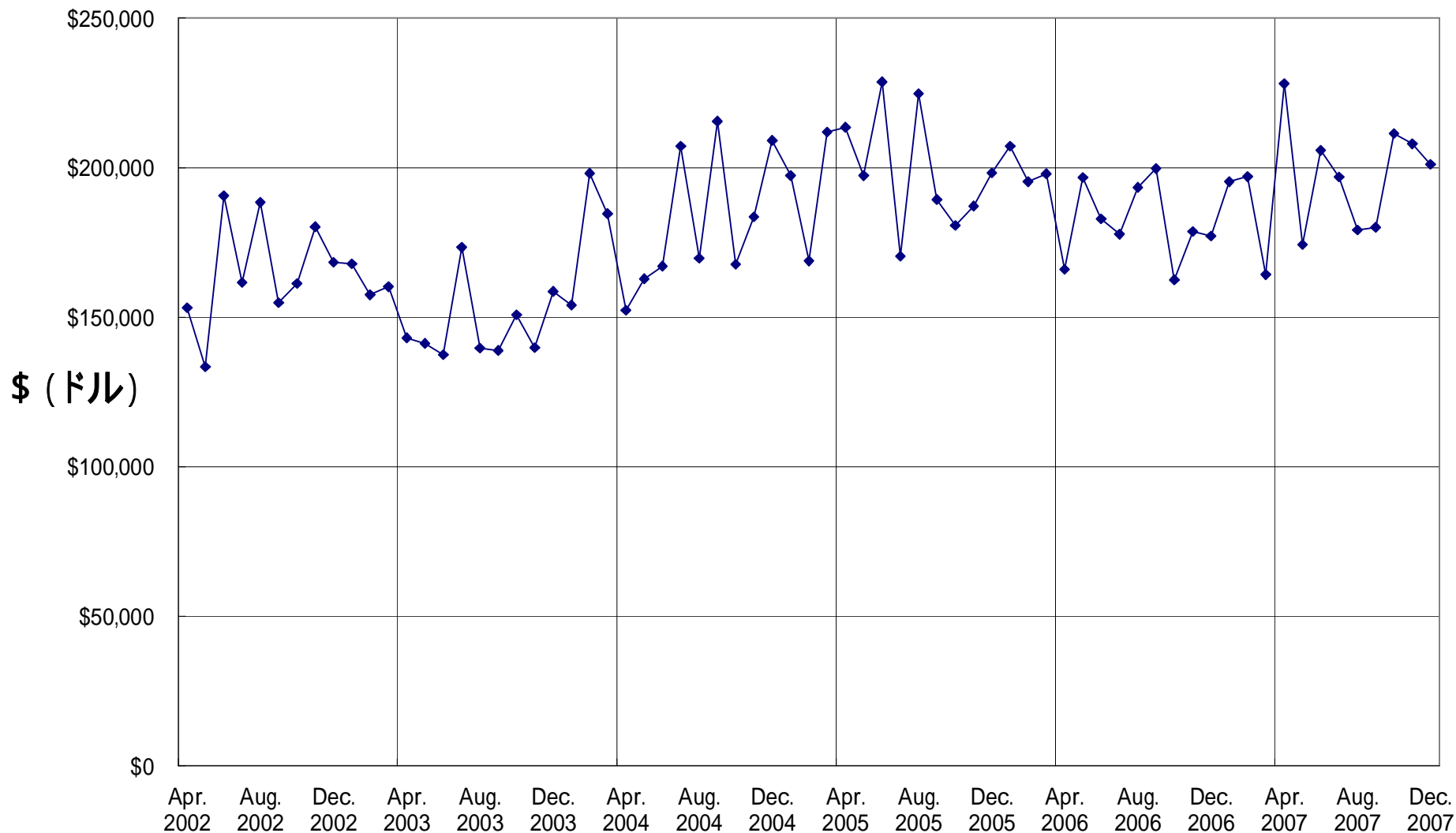
# 地域別平均単価推移



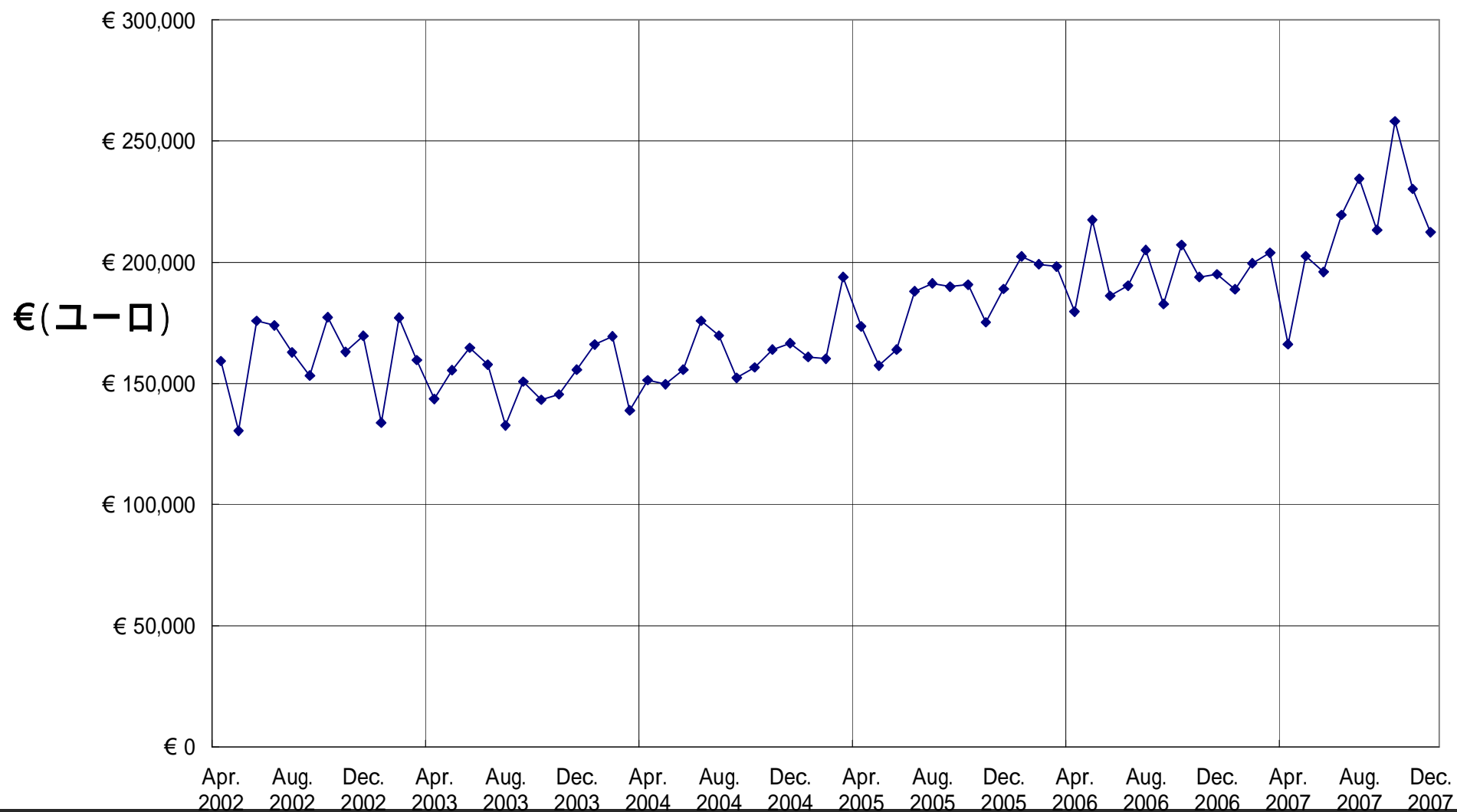
# 地域別平均単価推移 (日本)



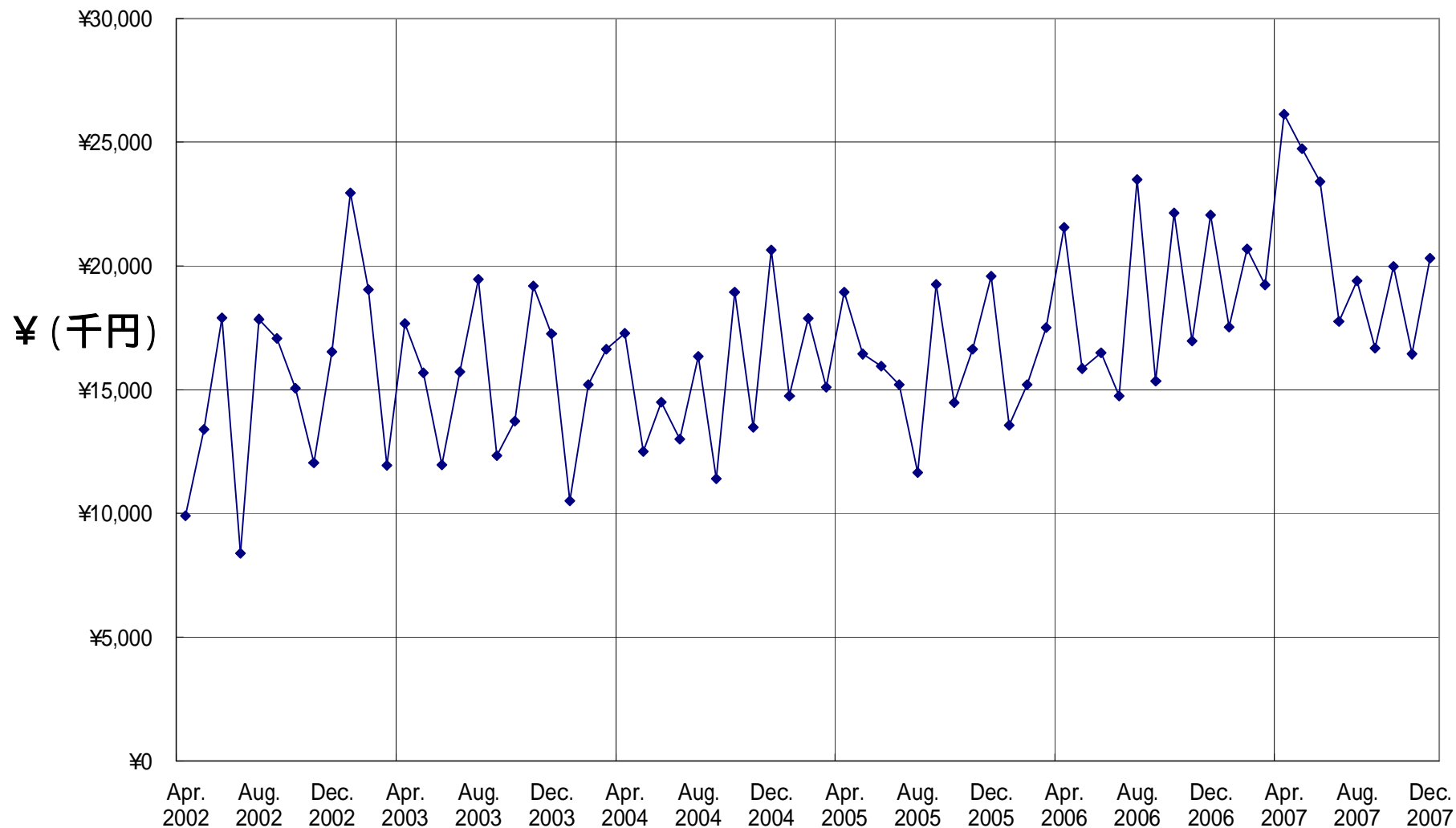
# 地域別平均単価推移 (米州)



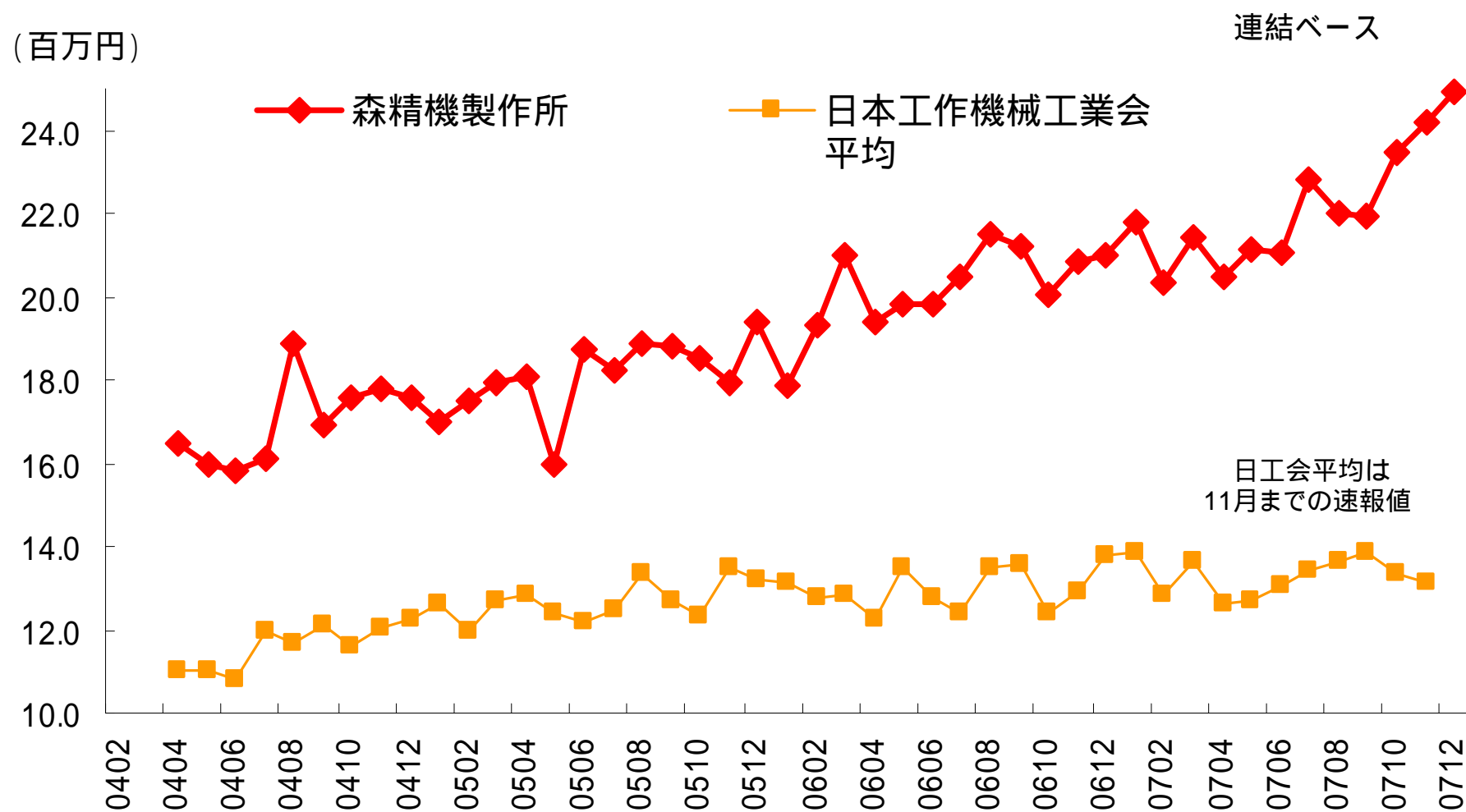
# 地域別平均単価推移 (欧州)



# 地域別平均単価推移 (アジア)



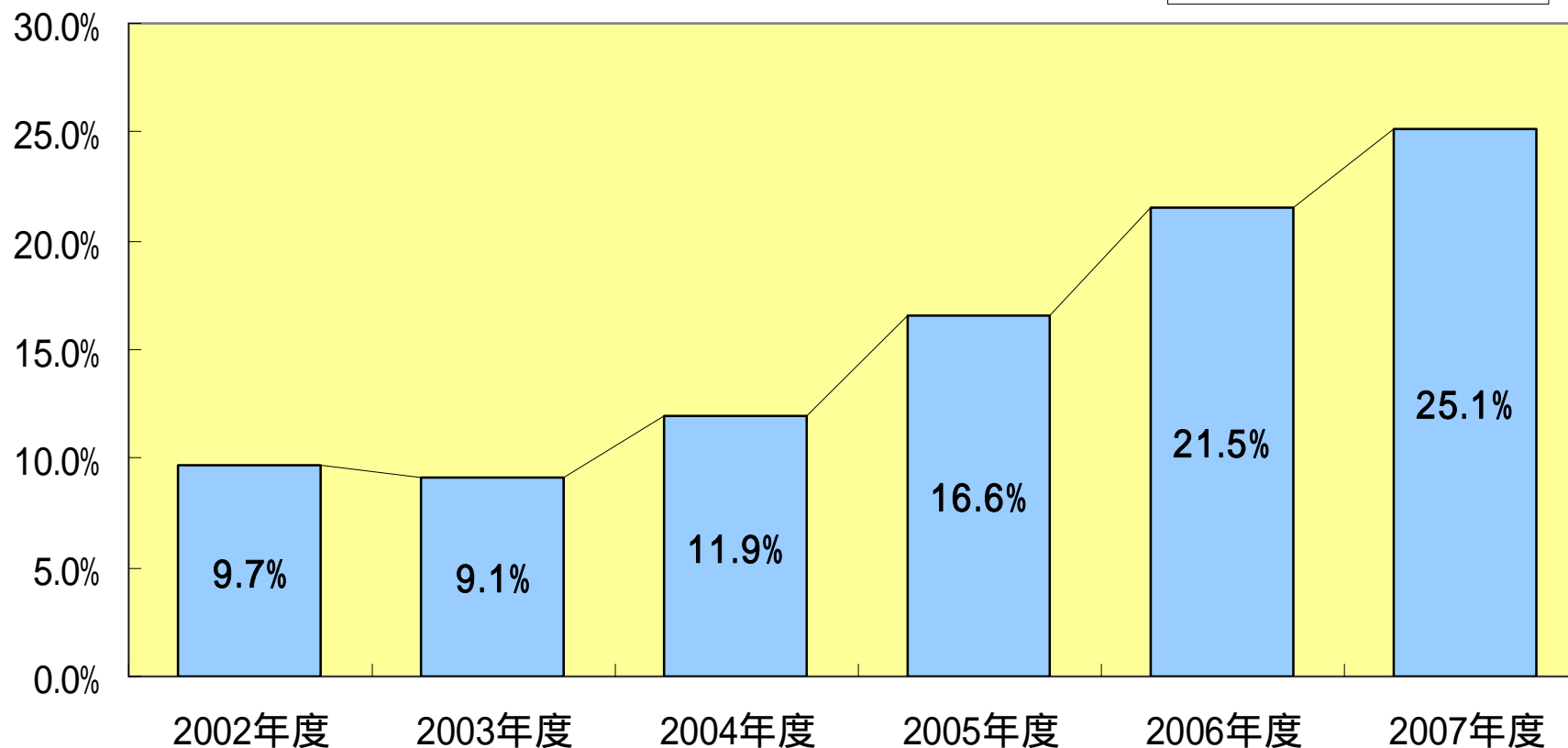
# 本体平均価格推移



# 森精機の大型機割合増加

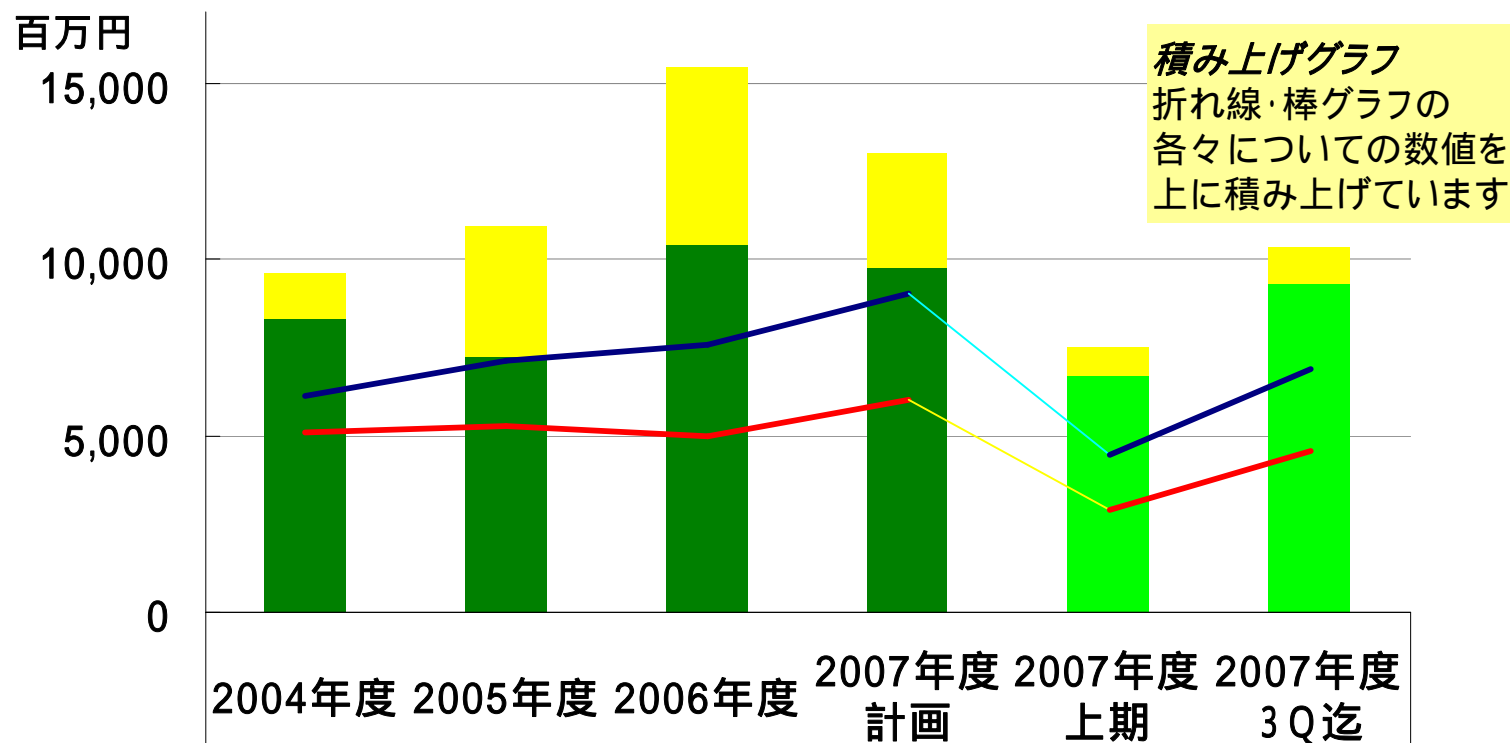
大型機割合 (金額ベース)

■ 大型



大型機  
 NC旋盤 チャック12インチ以上  
 立形マシニングセンタ Y軸600mm以上  
 横形マシニングセンタ パレットサイズ630角以上

# 設備投資

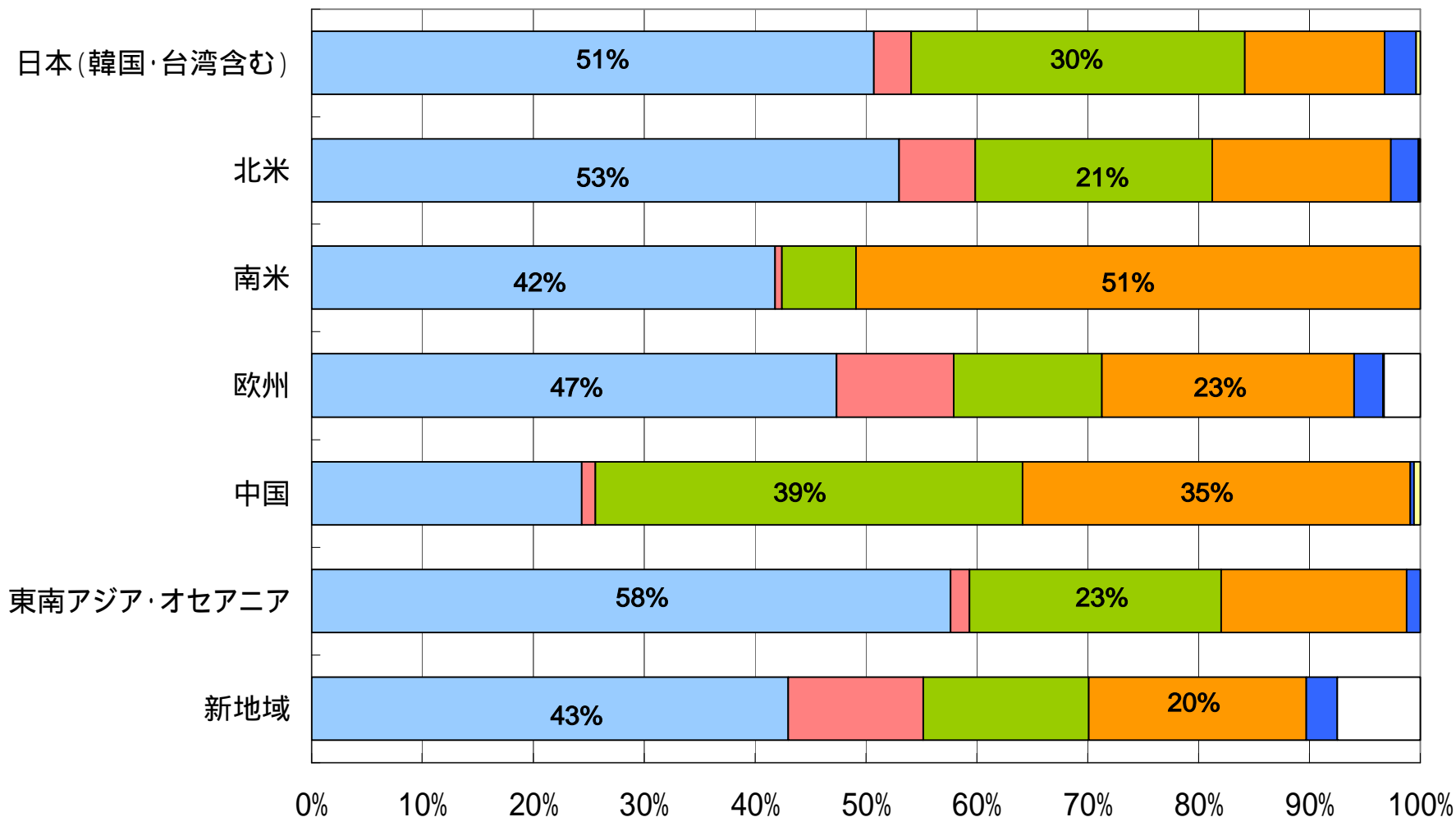


■ リース	1,276	3,691	5,049	3,200	800	1,020
■ 設備投資	8,328	7,239	10,380	9,800	6,700	9,308
— 支払リース料	1,046	1,809	2,603	3,000	1,541	2,299
— 減価償却	5,099	5,289	4,982	6,000	2,900	4,575

# 地域毎の商品構成

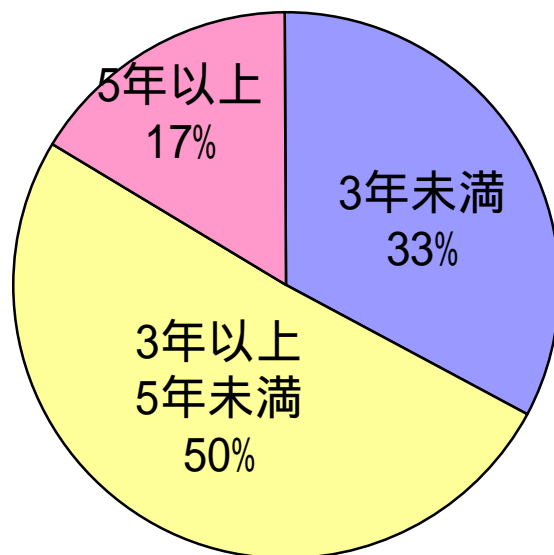
各地域上位2シリーズまでを%表示

■ 旋盤   
 ■ 複合加工機   
 ■ 立形MC   
 ■ 横形MC   
 ■ 5軸   
 ■ 太陽工機   
 ■ DIXI   
 □ 他



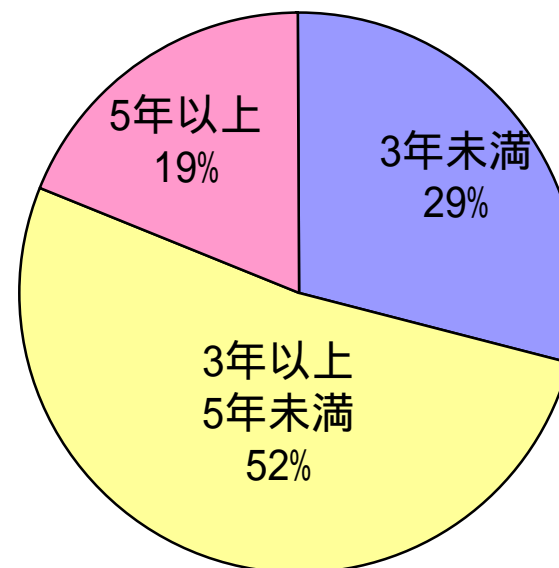
# 3 - 5年以内開発機種シェア

【金額ベース】



5年以内に発売した機種の比率: 83%

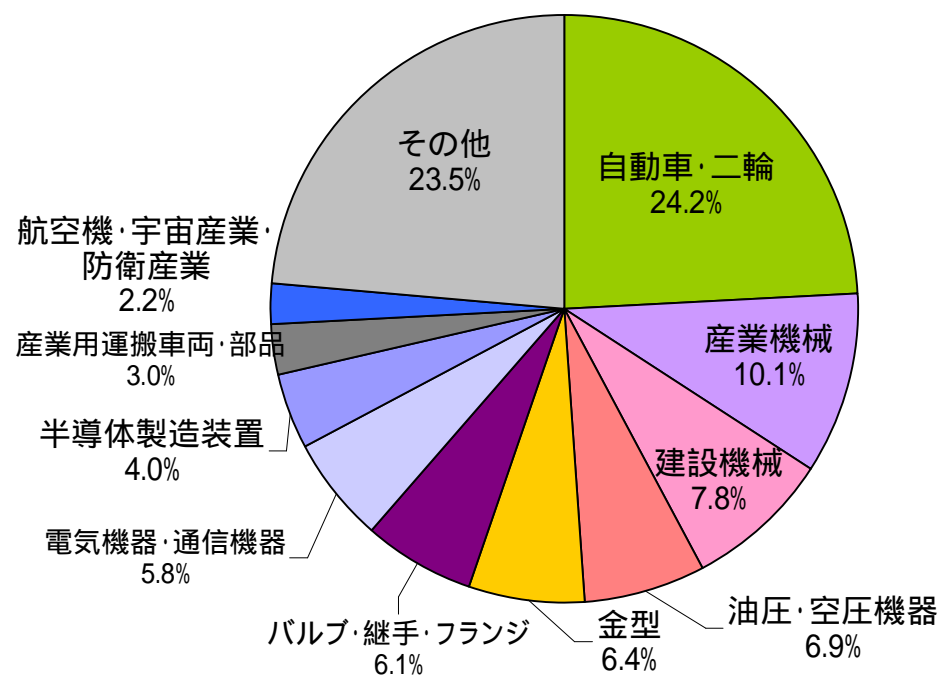
【台数ベース】



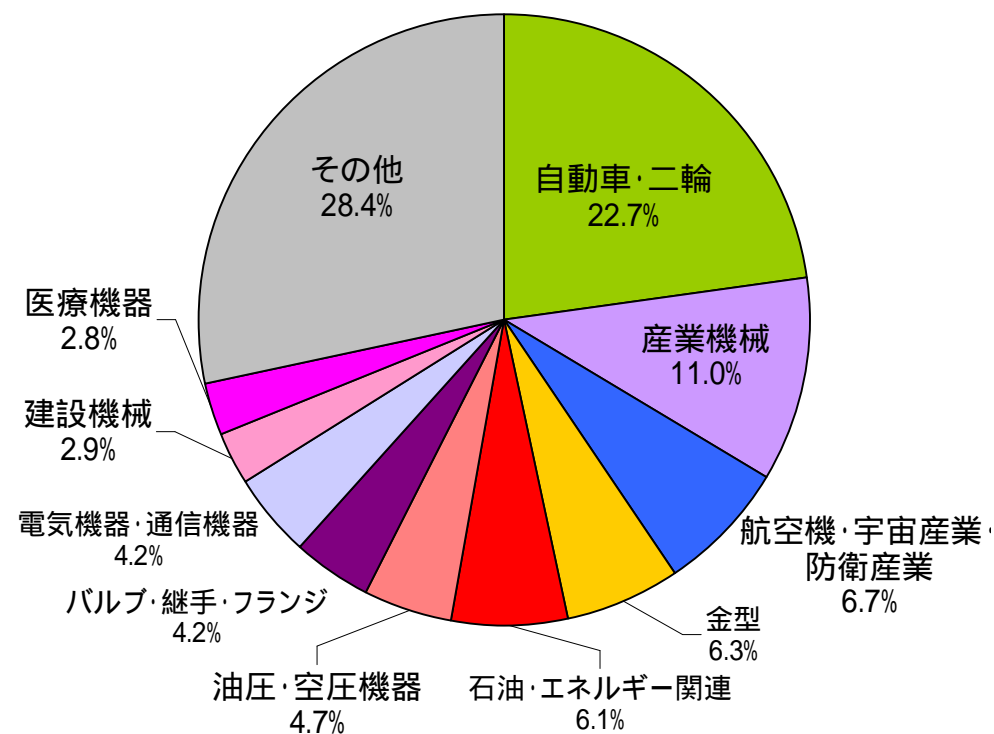
5年以内に発売した機種の比率: 81%

# 業種別受注内訳

【国内内訳】

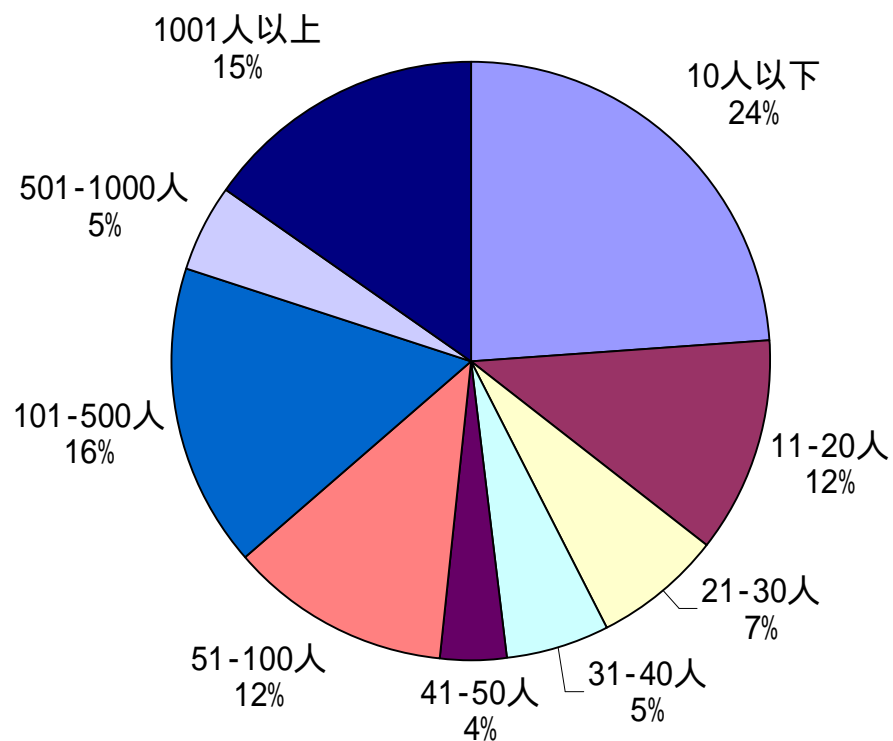


【海外内訳】

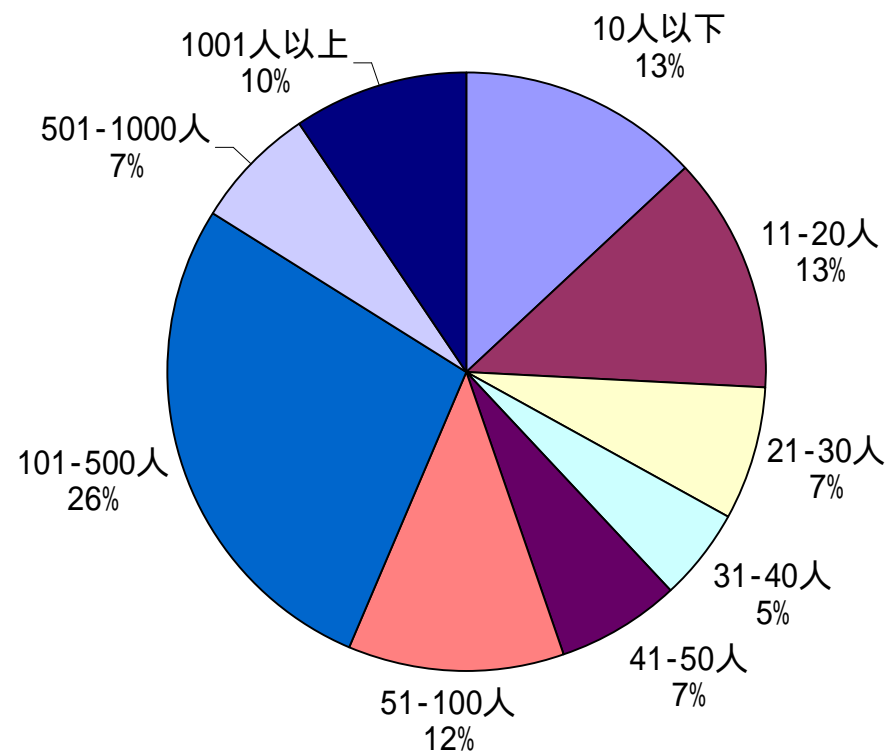


# 従業員数別受注推移

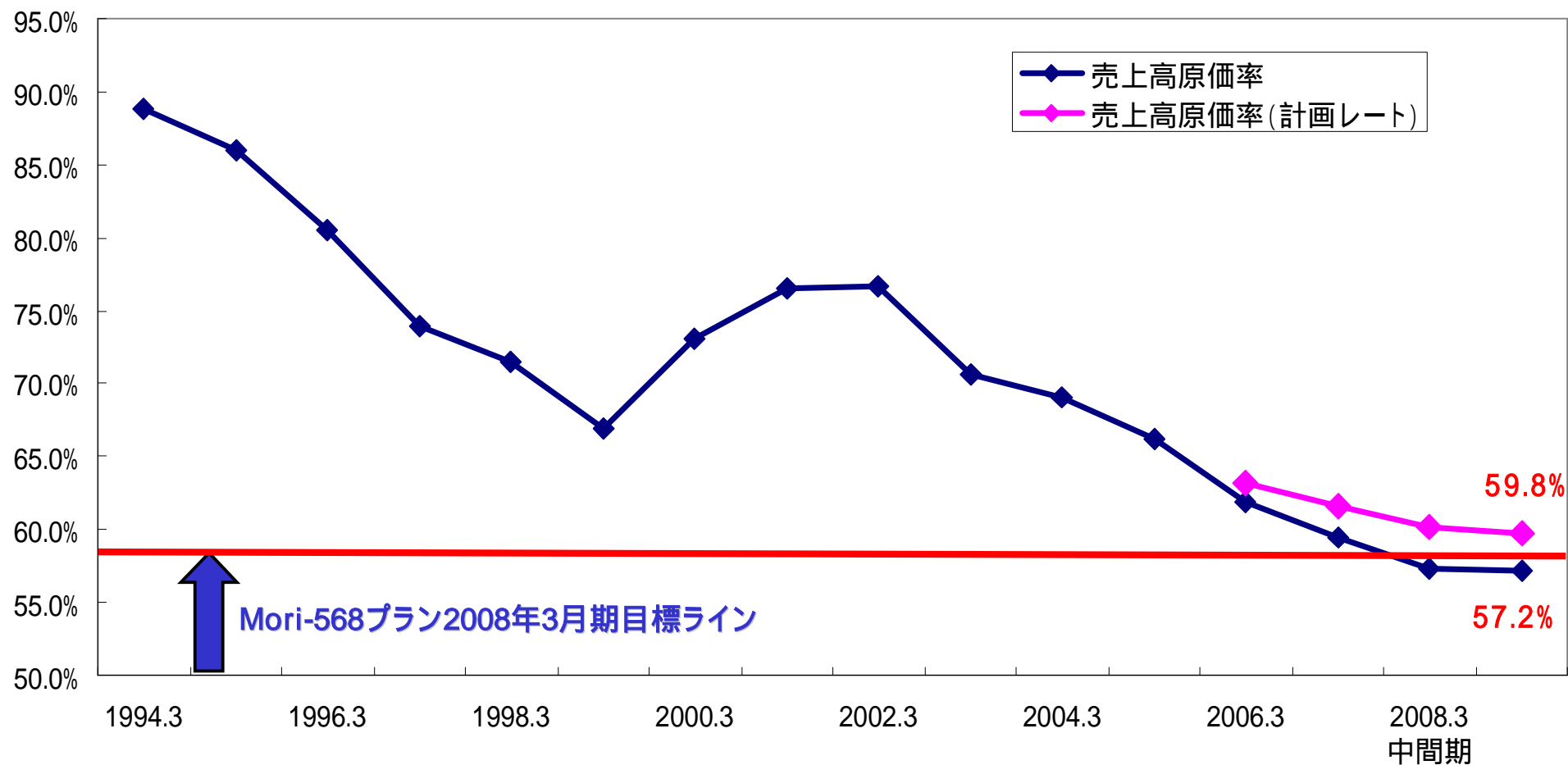
【国内内訳】



【海外内訳】



# 売上高製造原価率



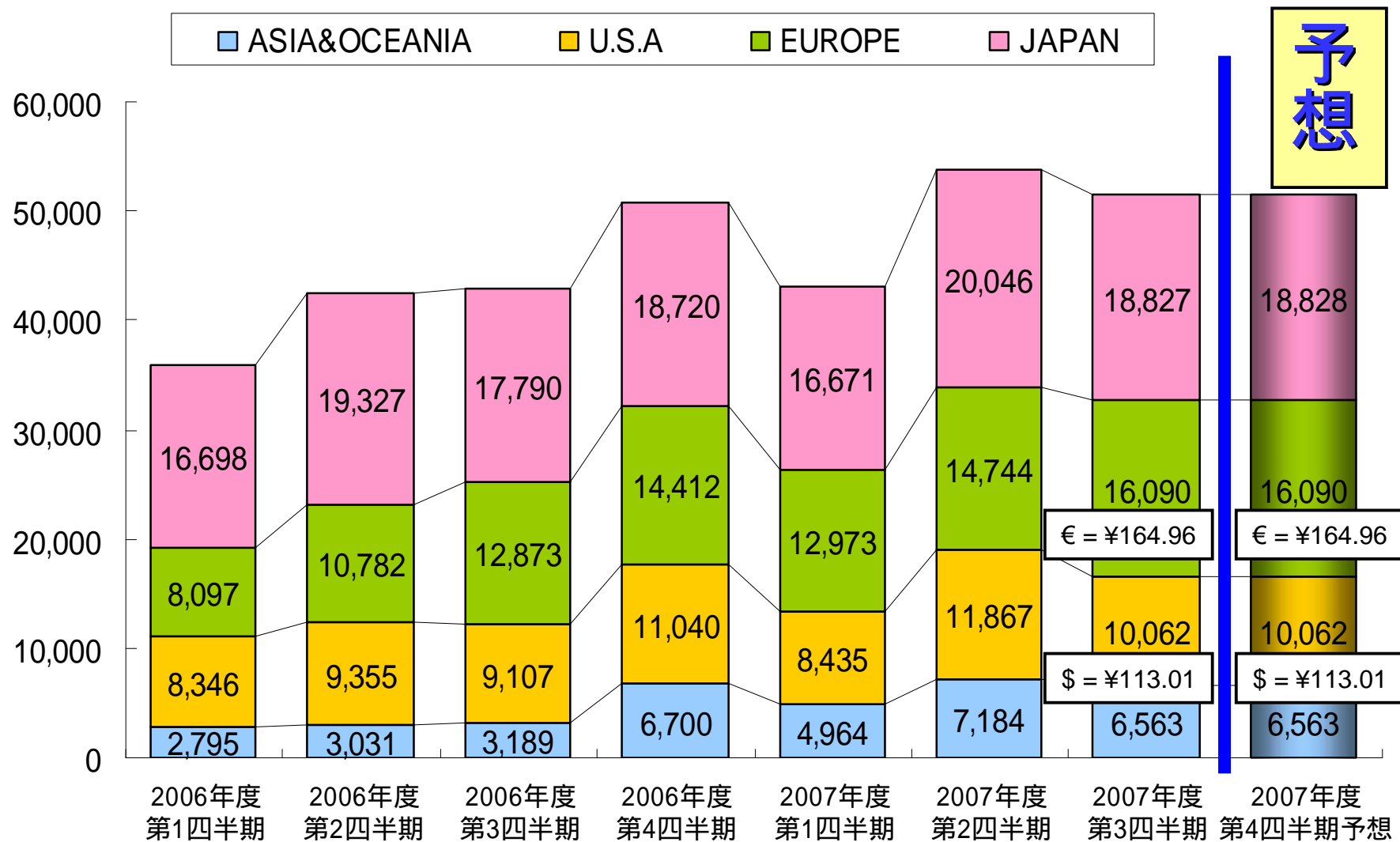
## 第4四半期に向けて

- 通期売上予想を上方修正
- 『欧米の高水準での需要』と  
『想定を超えるエマージング諸国での需要拡大』を  
背景に、業績動向は順調
- 開発から製造、エンジニアリングと受注・販売、そして  
サービス… 全ての面での【品質】の維持・向上
- 次期中期経営計画の確定と準備

# 通期予想の修正

(百万円)	2007年度 通期予想						
	期初時点 予想	増減	中間時点 予想	増減	第3四半期 時点予想	対中間 予想	対期初 予想
売上高	188,000	9,000	197,000	3,000	200,000	101.5%	106.4%
営業利益	28,000	1,000	29,000	1,500	30,500	105.2%	108.9%
(売上高比率)	14.9%	-	14.7%	-	15.3%	-	-
経常利益	28,000	0	28,000	1,000	29,000	103.6%	103.6%
(売上高比率)	14.9%	-	14.2%	-	14.5%	-	-
当期利益	16,800	-800	16,000	1,000	17,000	106.3%	101.2%

# 地域別売上 四半期推移



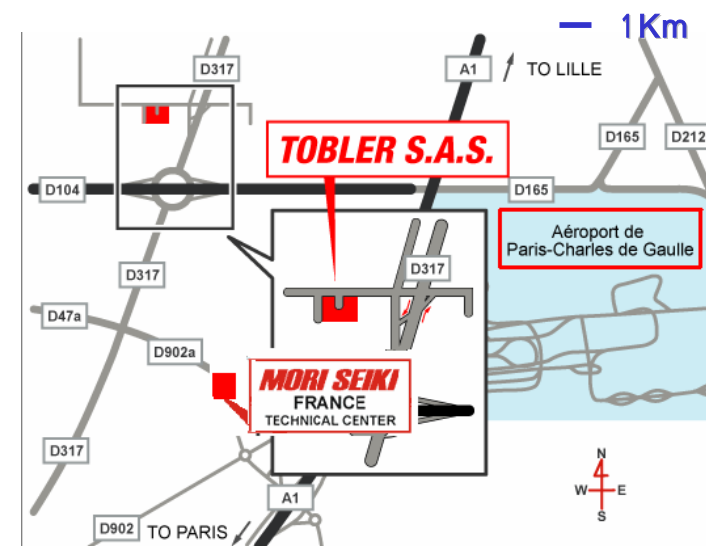
# TOBLER社グループ化

サンドビックグループのTOBLER社(フランス)が、2月1日より森精機グループに入って営業を開始。

社名: TOBLER S.A.S.

業務: 自動車向け特殊チャック、治具の製造販売

従業員: 83名 2007年売上: 約13億円



# TOBLER社の製品



コスタ・フェース  
ドライバー



汎用マンドレル



専用治具



プルバックチャック (UBL)



ダイヤフラムチャック



フェースドライバ+  
プルチャック



プルチャック  
+ 旋回クラン  
プ



特殊コレット



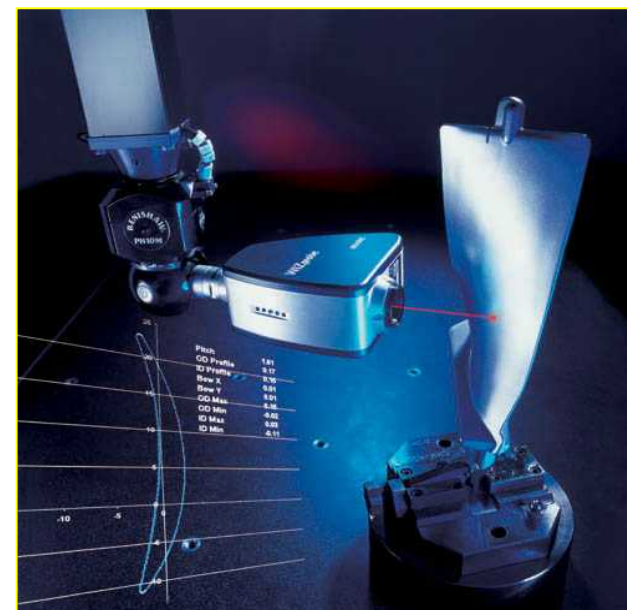
マンドレル+ プルチャック

# ネクステック社(イスラエル)技術提携

2007年5月、ネクステック社と、技術購入契約・開発契約を締結  
2008年秋、ネクステック社の非接触測定器を、  
当社複合加工機に搭載し、市販開始予定

## ・特長

ワーク測定時間を大幅に短縮可能  
測定装置の購入コスト削減



ネクステック社のセンサー WIZblade

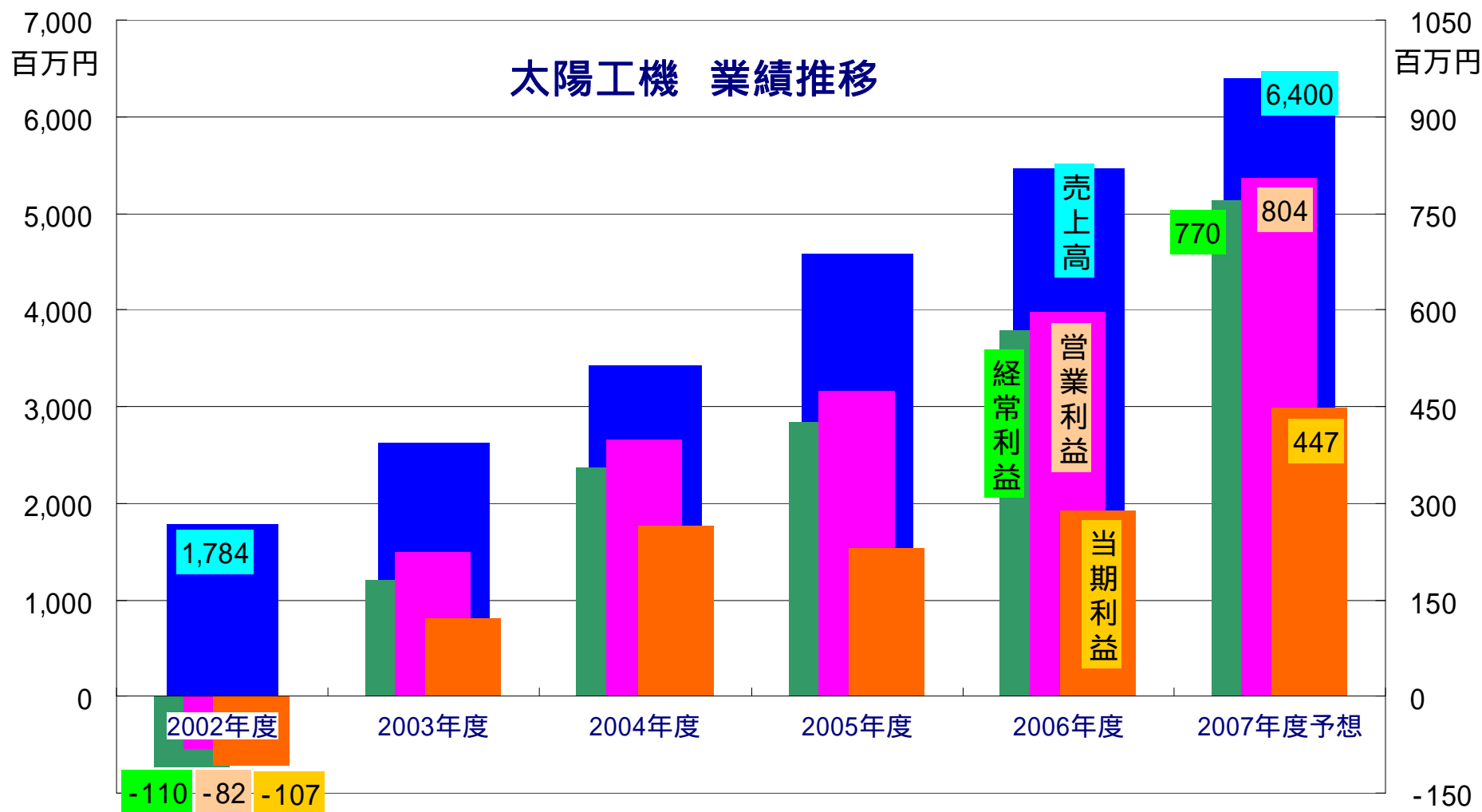
# 太陽工機上場

**TAIYO KOKI**  
THE GRINDING MACHINE COMPANY

おかげ様で JASDAQ市場に上場 致しました。  
引き続き ご指導ご支援を御願い致します。

平成19年12月19日  
株式会社 太陽工機  
JASDAQ上場  
コード 6164

# 太陽工機 業績



# DURAのOEM生産

- 目的
  - 受注が急増しているNMV等の高価格帯機種種の生産スペースを増やすため(奈良事業所)、石川製作所他に委託
- 開始時期
  - 2007年11月より開始
- 月産台数(2008年2月以降の予定)
  - Dura Vertical 70台/月
  - Dura Turn 12台/月



# 新開設予定TC(国内)

太田TC(群馬県)

熊谷TC(埼玉県)

山梨TC(山梨県)

米子TC(鳥取県)

福井TC(福井県)

宮崎TC(宮崎県)



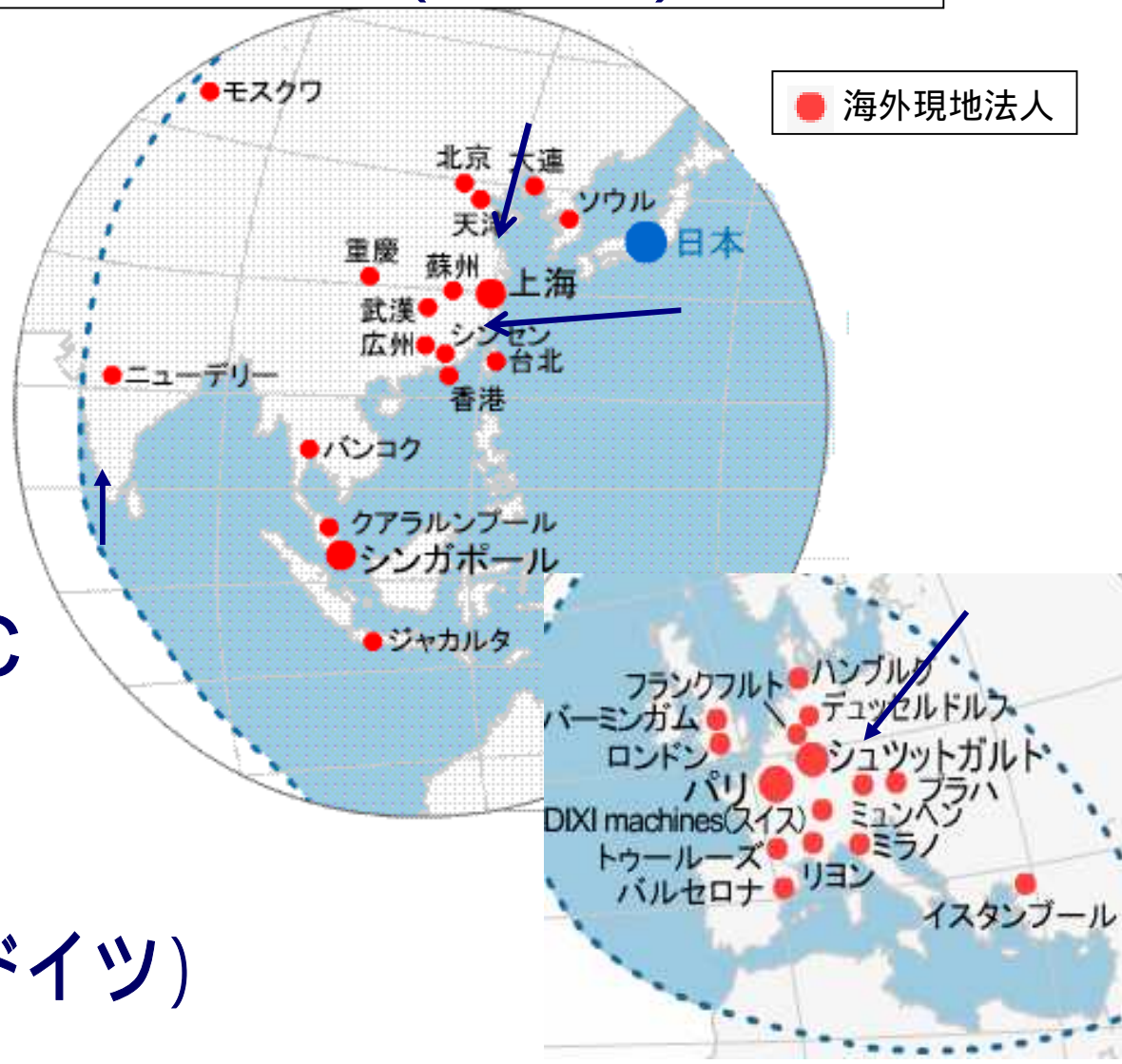
# 新開設予定TC(海外)

青島TC(中国)

寧波TC(中国)

バンガロールTC  
(インド)

ケムニッツTC(ドイツ)



# NZシリーズ十大新製品賞受賞



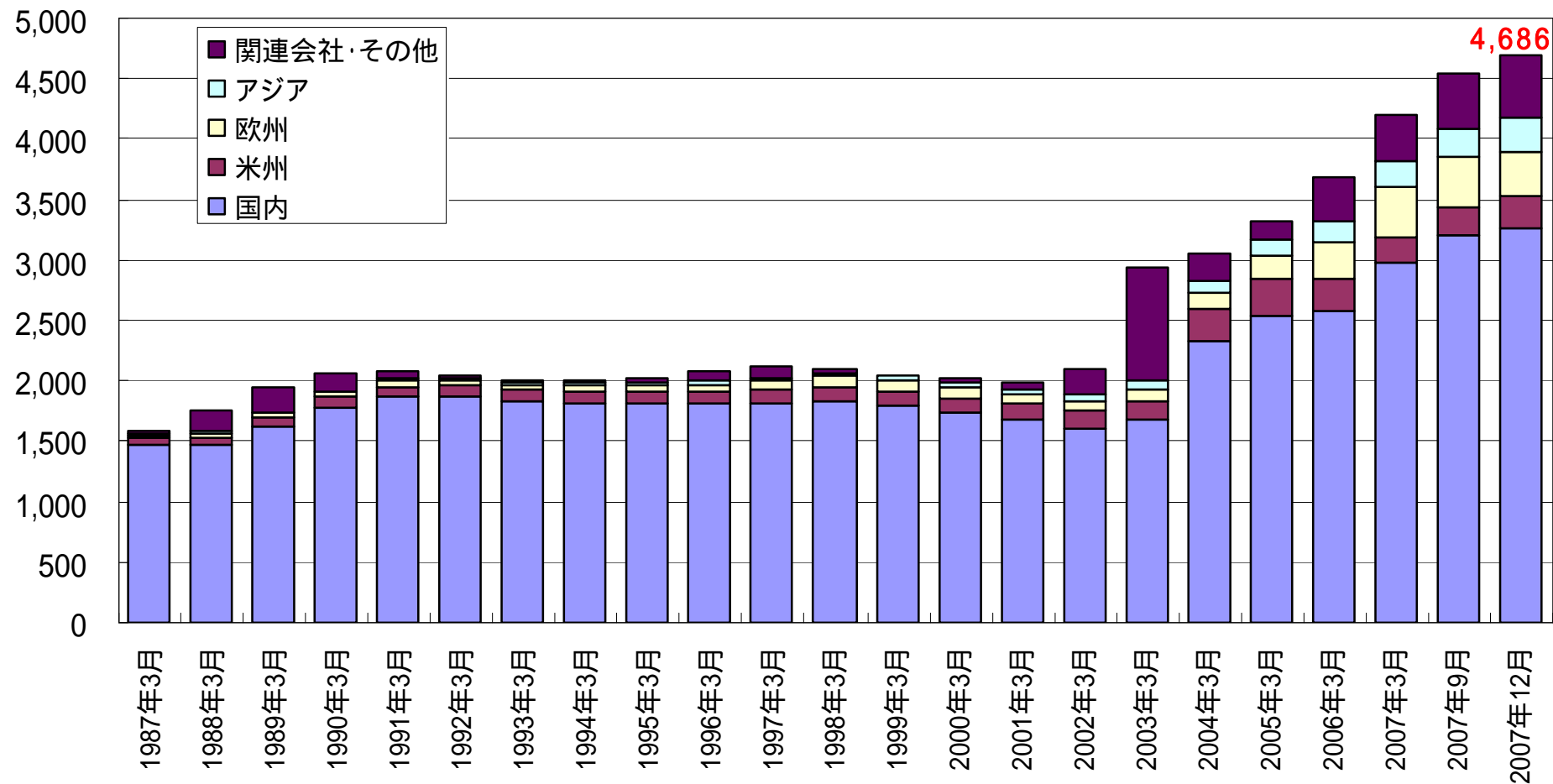
「NZシリーズ」、  
日刊工業新聞社主催の  
2007年(第50回)十大新製品賞を  
昨年に引き続き受賞



**NZ2000**



# 社員数の推移



# 伊賀事業所第4期造成工事の進捗

コスト1/2 効率2倍の実現へ

